

¶ Ô Š K “ È Í f q * å G æ



5 — ñ ù R , O ¶ Ô Š K “ È Í y — ° ` R , O f ~ N K “ È Í

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとようとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

第57回 全日本居合道大会 日程表

全日本剣道連盟

種	目	摘	要	時	間	所要時間
---	---	---	---	---	---	------

10月7日 (金)

審判会議	東京武道館			15:00 ~ 16:30		1.30
監督会議	〃			16:30 ~ 17:30		1.00

10月8日 (土)

係員集合	東京武道館			7:30		
監督・選手集合				8:10		
個人演武者受付				8:40		
役員・審判員集合				9:00		
監督・選手整列				9:15		
役員・審判員整列				9:20		
開会式				9:25 ~ 9:45		.20
試合1回戦	3試合場(各15試合)			10:00 ~ 11:30		1.30
試合2回戦	3試合場(各16試合)			11:30 ~ 13:05		1.35
試合3回戦	3試合場(各8試合)			13:05 ~ 13:55		.50
試合4回戦	3試合場(各4試合)			13:55 ~ 14:20		.25
個人演武	五段・六段・七段の部			14:25 ~ 15:05		.40
試合準決勝戦	3試合場(各2試合)			15:10 ~ 15:25		.15
試合決勝戦	3試合場(各1試合)			15:25 ~ 15:35		.10
個人演武	八段・範士の部			15:40 ~ 16:25		.45
閉会式	表彰			16:30 ~ 16:50		.20

* 1試合を約6分で計算。決勝戦のみ10分で計算。

* 個人演武は1回約7分で計算。5回ずつ。

大会次第

開会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還
- (4) 主催者挨拶
- (5) 歓迎のことば
- (6) 関係者紹介
- (7) 試合上の注意ならびに指定技発表
- (8) 監督・選手および演武者退場

試合

1回戦～準決勝戦

個人演武

五段・六段・錬士・教士の一部

試合 (決勝戦)

七段の部 (第1 試合場)

六段の部 (第2 試合場)

五段の部 (第3 試合場)

個人演武

教士の一部・範士

閉会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 成績発表ならびに表彰
- (3) 閉会挨拶
- (4) 退場

挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟
会長 網代 忠 宏

紅葉の季節、全国各地から居合道の精鋭剣士を迎え、全日本剣道連盟設立70周年第57回全日本居合道大会が、東京武道館において開催されるに当たり、ご挨拶申し上げます。コロナ対策を取りながらではございますが、皆さまのご協力により大会が開催できますことに深く感謝申し上げます。

居合道は申すまでもなく、日本刀を手にして、刀の操法と、静と動、機に応じての身体運用の修練を通して人間形成を図るものであり、剣道とは表裏一体の関係にあります。

全日本剣道連盟では、統一された形の制定の要望に応え、昭和44年に古流各流派から基本的な技を抜き出し、全日本剣道連盟居合として7本の形を制定、その後、昭和54年に3本を、平成13年には更に2本を追加し、剣居一体の普及の実を挙げることを目指しています。

コロナ禍という厳しい状況ではございますが、居合道愛好者は、昨年1年間に664名の方が初段を取得されております。今後も有段者や愛好者が増加することを期待しております。

本大会は、各都道府県より選抜された3名の対抗試合を中心に、多数の参加者による個人演武も併せて行われ、参加者相互の親睦を深める機会ともなり、居合道の益々の発展に寄与するものであります。ご出場の皆様には、日頃錬磨された成果を発揮され、日本の居合道の一翼を担われることを希望します。

終りに、本大会開催にあたり、主管の労をとられました一般財団法人東京都剣道連盟に対し、衷心より感謝の意を表しご挨拶といたします。

歓迎のことば



一般財団法人 東京都剣道連盟
会長 千葉胤道

このたび、「全日本剣道連盟 設立70周年記念 第57回全日本居合道大会 一都道府県対抗優勝試合」が、ここ東京武道館において盛大に開催されることは、主管連盟として誠に光栄であり、東京都剣道連盟一同心から歓迎し、祝福を申し上げます。

本大会に出場される選手の皆様は、各都道府県の厳しい予選を勝ち抜かれた精鋭であり、深く敬意を表します。日頃修練された稽古の成果を存分に発揮され、気迫に満ちた内容の濃い演武を期待するとともに参加者相互の交流と親睦を深め、心に残る素晴らしい大会になることを切に願っています。

居合道は日本固有の伝統文化である武道であり、誇りと品格をもっています。日々の修練によって心技体一致を目指し、人間形成を目的としています。また、居合道の良さを海外におきましても評価され、愛好者が年々増加しておりますことはご同慶の至りであります。

今後とも居合道の益々の発展と居合道人のご活躍を祈念申し上げます。

結びにあたり、本大会開催のために、審判の労をいただく諸先生、多大なご尽力を賜りました大会役員並びに関係者の皆様に心から厚くお礼申し上げます、歓迎のご挨拶といたします。

関係役員名簿

大会会長

網代忠宏

大会副会長

真砂威

神谷明文

千葉胤道

大会顧問

伊藤元明

福本修二

上田憲幸

奥島快男

児島克

大嶽將文

小坂達明

鈴木康生

三宅一志

小倉昇

椎屋光男

中田琇士

目黒大作

忍足功

島野泰山

藤井稔

梯正治

末平佑二

宮川英俊

宮坂昌之

宮坂信之

大会参与

武田牧雄

井上雅勝

小林一隆

浅原行雄

加瀬浩明

中野正堂

世耕弘成

岸田和秋

藤川和秋

三浦和秋

親川光俊

増田知幸

長谷川弘一

山中茂樹

南信廣

吉村文勝

伊吹文一郎

山本晋一

高木弘伸

青柳俊彦

尾方正照

安部美知雄

小倉培夫

小林英雄

小牧田稔

堤俊彦

長榮周作

田中秀和

三原悦男

江島良介

橋口光博

小笠原宏志

白石正範

渡邊宏一

片山外一

中森博文

吉田克法

中西章人

俊野徹人

灰谷達明

俣木正喜

大会委員長

中谷行道

大会副委員長

草間純市

大会委員

上浦かなえ	輕米満世	香田郡秀	佐藤厚子
篠原政美	内藤常男	長尾進	濱崎重滿
藤原崇郎	舟木隆恒	蒔田顯史	水田重則
安部壽和一	岡嶋康男	遠藤秀一	加藤祐造
栗崎敬一	三浦胤道	寫末良隆	下川口雅行
相馬建男	千吉田博	奈脇本幸彦	濱渡邊三則
山村勝弘	小風明	吉田篤生	
安保洋子			

実行委員長

安部壽和

実行副委員長

伊藤豊	青木孝	高沢彰	松原徹
-----	-----	-----	-----

実行委員

小林晋一	加古恵	高橋嶺	長濱直弥
斎藤諒	松浦千恵		

居合道委員

勝瀬文孝	國方孝之	桑田孝博	佐々木幹彦
中村正人	無津呂弘之	山崎明正	

大会審判団

審判長 範士井手友太

審判員

第1試合場（七段の部）

1組	範士木村幸比古	主任	範士久保正男
	教士與島宏		範士柳澤励一
	教士木ノ本みゆき		教士柴田幸信
			教士桑田孝博

第2試合場（六段の部）

1組	範士佐々木幹彦	主任	範士小笠原正幸
	教士伊藤知治		範士品田峯雄
	教士無津呂弘之		教士松田忠男
			教士広瀬美智代

第3試合場（五段の部）

1組	範士光行良一	主任	範士中村正人
	教士川村勝幸		範士佐藤忍
	教士勝瀬文孝		教士山崎明正
			教士國方孝之

指定技

第1回戦より第4回戦まで

五段の部

六段の部

七段の部

準決勝戦および決勝戦

五段の部

六段の部

七段の部

競 技 役 員

競技委員長		畠中 篤美					
競技副委員長		平澤 利明					
競技委員		金田 和久	市川 学				
総務係		古川 茂一					
経理係		高橋 まゆ					
中央口受付係	主任	山口 敏					
		畠中 恵	土屋 知子	阪口 裕子	高田 祥生		
南口受付係	主任	柳 徹					
		松迫 拓朗	上田沙央里	柴田 誠	高橋 まゆ		
接待係	主任	小野 桃子					
		高平とよ子	堀内 玲子	森田有花里			
放送係		榊 里美	佐藤 利子				
表彰係	主任	土屋 知子					
		古川 茂一	上田沙央里	阪口 裕子			
広報係		木原 敏明					
救護係		山田 英明					
電算係	主任	斎数 真人					
		渡邊 聡	早坂 明哲	三幣 晃裕	高田 祥生		
個人演武係		椿 二三夫	三浦 康典	山口 敏	羽田 順一		
		柳 徹					
設営係		飯田 稔					
第一試合場係	主任	松迫 拓朗					
		浅井 正章	小湊 芳晴	鈴木 豊	中村 彦佑		
		田嶋 久和	福永 靖史	浦尾 和弘			
第二試合場係	主任	畠中 恵					
		岡本 宣士	小澤 一也	西浦 誠	高木 克浩		
		滝澤 貴典	海寶 丈彰	石尾 航輝			

第三試合場係	主任	板垣 賢				
		山田 耕	中野 広輔	福見 健治	塚田 幸一	
		柴田 誠	田川 祐樹	石垣雄太郎		
誘導・警備係	主任	椿 二三夫				
		関根 康幸	大野 吉紀	田苗 俊和	橋本 政美	
		吉田 由美	三浦 康典	鬼久保信夫	飯田 稔	
		佐藤 国人	友国 敬三	羽田 順一	田村 岳洋	
		須田 将司	今西 辰夫	高城 剛	諏訪山玲似子	
		太田 修司	小川 武司	塚本智恵子	森本 仁	
		福田 哲夫	佐々木 力			

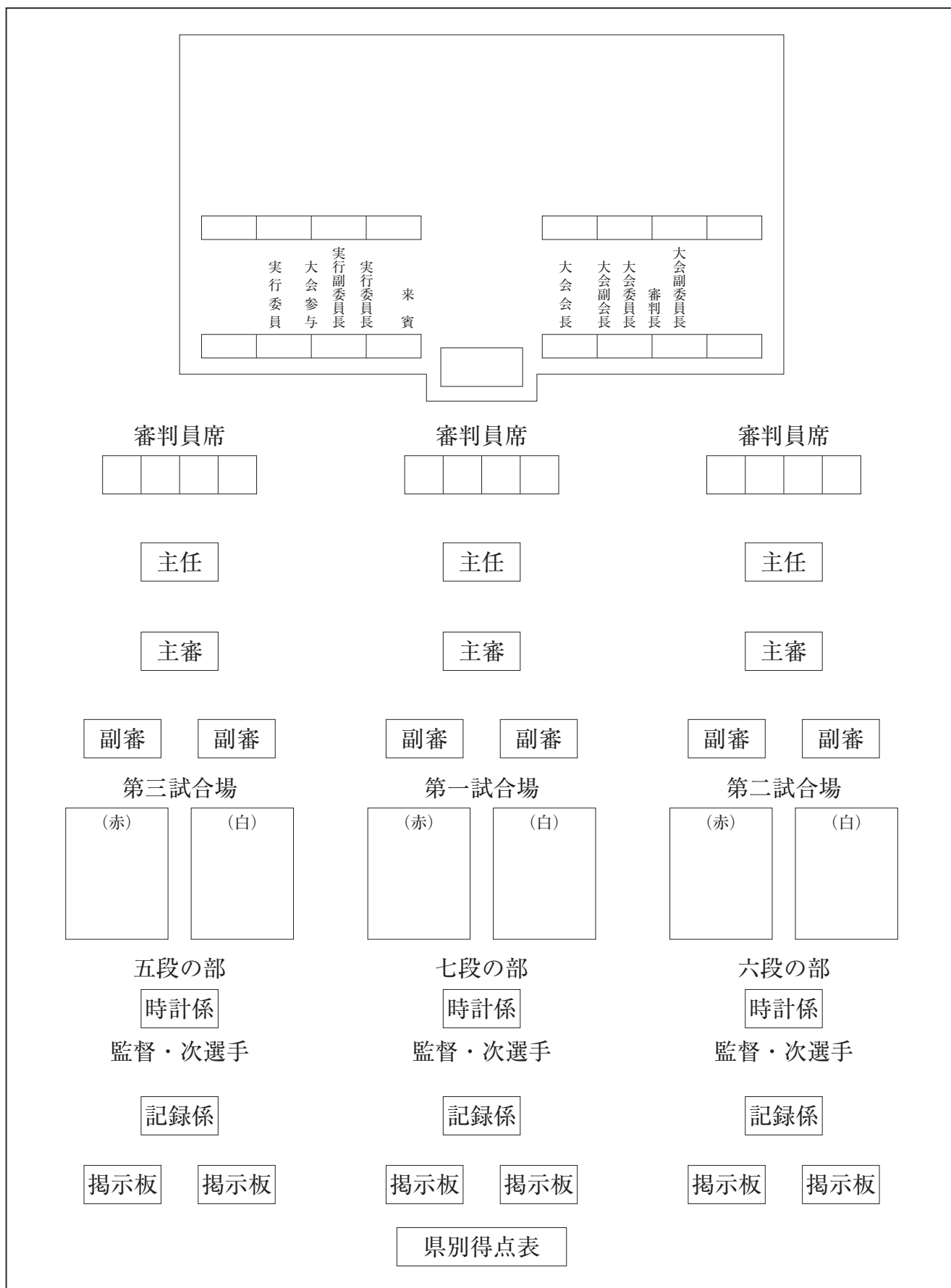
開会式整列配置図

役員・審判員席

滋三岐愛静長福富石新山神千埼群栃茨福宮岩山秋青北
賀重阜知岡野井山川潟梨^奈葉玉馬木城島城手形田森海
川
県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県道

東沖鹿宮長熊大佐福徳高愛香島鳥山広岡兵和奈大京
京繩^児崎崎本分賀岡島知媛川根取口島山庫^歌良阪都
島
都県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県府府

大会会場見取図



都道府県対抗優勝試合「七段の部」組み合わせ

1	大町	西田	仲宗	和光	(新	濁			
2	原船	田津	宗	光渡	(沖	繩			
3	海棗	田津	な	子	(神	川			
4	森池	東原	が	和	(島	根			
5	宮廣	原	英	雄	(滋	賀			
6	角宮	沢	富	夫	(広	島			
7	塩	原	将	孝	(徳	島			
8	ビ	房	友	義	(千	葉			
9	ット	田	浩	治	(長	野			
10	横	崎	憲	美	(福	岡			
11	植	見	正	輔	(青	森			
12	ブ	ト	大	夫	(長	崎			
13	ラ	マン	俊	高	(福	島			
14	イ	ン	ハ	久	(石	川			
15	ヤ	・	イ	章	(香	川			
16	ー	ハ	コ	幸	(香	木			
17	ポ	ウ	高	介	(京	都			
18	ウ	・	久	裕	(秋	田			
19	ウ	・	章	一	(岐	阜			
20	ウ	・	幸	夫	(山	口			
21	ウ	・	介	誠	(山	庫			
22	ウ	・	裕	人	(兵	賀			
23	ウ	・	一	孝	(佐	玉			
24	ウ	・	夫	順	(岡	山			
25	ウ	・	誠	弘	(静	岡			
26	ウ	・	人	文	(大	分			
27	ウ	・	孝	進	(岩	手			
28	ウ	・	順	一	(群	馬			
29	ウ	・	弘	一	(愛	媛			
30	ウ	・	文	一	(奈	良			
31	ウ	・	一	宏	(熊	本			
32	ウ	・	一	美	(茨	城			
33	ウ	・	宏	也	(北	道			
34	ウ	・	美	典	(海	山			
35	ウ	・	也	人	(富	重			
36	ウ	・	典	健	(三	井			
37	ウ	・	人	子	(福	山			
38	ウ	・	健	子	(和	山			
39	ウ	・	子	傑	(歌	山			
40	ウ	・	子	吾	(山	梨			
41	ウ	・	傑	涉	(山	崎			
42	ウ	・	吾	洋	(高	知			
43	ウ	・	涉	澄	(宮	城			
44	ウ	・	澄	夫	(大	阪			
45	ウ	・	夫	満	(愛	知			
46	ウ	・	満		(山	形			
47	ウ	・			(東	京			
	ウ	・			(鹿	島			
	ウ	・			(鳥	取			

都道府県対抗優勝試合「六段の部」組み合わせ

1	山	本	亮	(静	岡)			
2	幸	野	子	(熊	本)			
3	角		幸	(福	井)			
4	白	坂	永	(大	阪)			
5	石	塔	実	(東	京)			
6	岩	男	史	(長	崎)			
7	亀	井	和	(高	知)			
8	福	田	人	(福	島)			
9	瀬	山	一	(神	奈)			
10	戒	能	幸	(広	島)			
11	坂	本	樹	(兵	庫)			
12	井	手	郎	(福	岡)			
13	川	村	文	(岩	手)			
14	篠	原	洋	(香	川)			
15	梶	谷	生	(島	根)			
16	藤	本	文	(奈	良)			
17	猪	爪	孝	(群	馬)			
18	浅	野	弘	(愛	知)			
19	田	中	一	(長	野)			
20	小	須	彦	(北	海)			
21	椿	山	夫	(岡	山)			
22	江	藤	己	(鹿	児)			
23	砂	川	一	(栃	木)			
24	西	村	人	(石	川)			
25	吉	田	人	(青	森)			
26	上	原	枝	(冲	縄)			
27	石	橋	剛	(京	都)			
28	野	口	希	(愛	媛)			
29	斉	木	章	(千	葉)			
30	橋	本	志	(茨	城)			
31	川	口	記	(三	重)			
32	杳	澤	雄	(秋	田)			
33	花	田	悠	(鳥	取)			
34	草	間	介	(新	潟)			
35	德	永	久	(佐	賀)			
36	伊	井	哉	(富	山)			
37	竹	田	一	(宮	城)			
38	戸	村	学	(埼	玉)			
39	鎌	石	翼	(滋	賀)			
40	日	野	哉	(岐	阜)			
41	甲	斐	介	(宮	崎)			
42	山	本	美	(和	歌)			
43	守	屋	晋	(山	梨)			
44	德	山	豊	(山	口)			
45	櫻	井	人	(山	大)			
46	藤	川	麻	(山	形)			
47	中	川	夏					

都道府県対抗優勝試合「五段の部」組み合わせ

1	福藤	田田	大泰	樹央	(山)	(口)			
2	藤	田	悠	希	(三)	(重)			
3	長	川	翔	平	(栃)	(木)			
4	谷	納	康	秀	(福)	(井)			
5	新	武	有	子	(鹿)	(島)			
6	大	崎	潤	一	(富)	(山)			
7	石	中	伸	明	(東)	(京)			
8	宇	本	孝	夫	(愛)	(媛)			
9	都	野	宏	樹	(奈)	(良)			
10	宇	山	武	尊	(大)	(分)			
11	永	本	汐	来	(神)	(川)			
12	陶	山	憲	悟	(広)	(島)			
13	山	林	善	一	(静)	(岡)			
14	宗	村	篤	信	(和)	(山)			
15	宇	田	善	史	(福)	(岡)			
16	横	木	篤	淳	(岩)	(手)			
17	佐	野	芳	範	(北)	(海)			
18	河	永	憲	昭	(長)	(崎)			
19	作	本	義	彬	(京)	(都)			
20	橋	村	典	久	(群)	(馬)			
21	吉	山	美	子	(石)	(川)			
22	源	山	和	也	(高)	(知)			
23	畑	原	弘	学	(鳥)	(取)			
24	吉	本	勇	隆	(滋)	(賀)			
25	山	次	王	一	(佐)	(賀)			
26	末	村	貴	基	(埼)	(玉)			
27	志	邊	雅	志	(宮)	(城)			
28	渡	川	ス	都	(愛)	(知)			
29	西	藤	ト	明	(香)	(川)			
30	須	リ	ネ	思	(兵)	(庫)			
31	リ	村	ス	人	(秋)	(田)			
32	チャ	上	宙	司	(千)	(葉)			
33	ド	野	直	平	(熊)	(本)			
34	大	山	公	幹	(長)	(野)			
35	丸	澤	幸	裕	(山)	(梨)			
36	宮	原	大	彦	(大)	(阪)			
37	石	場	友	昇	(岡)	(山)			
38	大	保	知	文	(青)	(森)			
39	筆	村	明	正	(宮)	(崎)			
40	松	田	博	輝	(德)	(島)			
41	和	田	師	衛	(岐)	(阜)			
42	山	橋	祐	衛	(新)	(山)			
43	村	藤		郷	(山)	(沖)			
44	佐	石	正	泰	(茨)	(島)			
45	垂	本	徳	行					
46	中	瀧		智					
47	小	木							
	正								

都道府県得点表

番号	都道府県	五段の部		六段の部		七段の部		合計	総合順位
		選手名	得点	選手名	得点	選手名	得点		
1	北海道	河野芳範		小須田幸彦		足立隆宏			
2	青森県	松村明昇		吉田英人		角田正美			
3	秋田県	村上宙思		杳澤辰雄		戸田愷章			
4	山形県	垂石郷		中川千夏		中川佳洋			
5	岩手県	佐々木淳		川村正文		小野順			
6	宮城県	渡邊王志		竹田孝一		佐藤将傑			
7	福島県	大武有子		福田直人		塩見俊夫			
8	茨城県	小瀧徳行		橋本篤志		齋藤健一			
9	栃木県	藤田悠希		砂川伸一		植木智久			
10	群馬県	吉村典久		猪爪一孝		古澤泰弘			
11	埼玉県	志村勇基		戸村学		永井恒夫			
12	東京都	田中伸明		石塔実章		吉田真澄			
13	千葉県	大野直人		斉木		池沢友孝			
14	神奈川県	山本汐来		瀬戸山浩一		原田渡			
15	山梨県	石原大幹		守屋晋		萩原健			
16	新潟県	佐藤衛		草間大介		大西伸和			
17	石川県	源美奈子		西村真人		ビットマン・ハイコ			
18	富山県	石崎潤一		伊井拓哉		浅岡恵美			
19	福井県	長谷川翔平		角裕幸		大嶋雅典			
20	長野県	宮澤幸平		田中功一		宮原浩義			
21	静岡県	宗村一		山本亮		松下武人			
22	愛知県	西川貴都		浅野匡弘		甲斐幹渉			
23	岐阜県	村橋祐輝		日比野卓哉		志津野泰幸			
24	三重県	藤田泰央		川口尚記		服部浩也			
25	滋賀県	山本隆		鎌石翼		海東英和			
26	京都府	橋本義彬		石橋剛		ブライヤー・ボウ			
27	大阪府	大場友裕		白坂英永		中島晋吾			
28	奈良県	永野宏樹		藤本仁文		森川進			
29	和歌山県	宇治田善信		山本潔美		池田祐人			
30	兵庫県	リチャード・ストーネル		坂本直樹		速水千裕			
31	岡山県	筆保知彦		椿山幹夫		岡安誠			
32	広島県	林憲悟		戒能浩幸		栞原富雄			
33	山口県	福田大樹		櫻井嘉人		福田啓介			
34	鳥取県	吉原学		花田悠		大岡満			
35	島根県	正木智		梶谷旭生		船津なが子			
36	香川県	須藤雅明		篠原一洋		横井俊高			
37	愛媛県	宇都本孝夫		野口有希		伊藤恵文			
38	高知県	畑山和也		亀井美和		尾原文子			
39	徳島県	山田師正		徳山豊		森将夫			
40	福岡県	横田篤史		井手烈太郎		廣房憲治			
41	佐賀県	末次弘一		徳永信久		平山好一			
42	長崎県	作永憲昭		岩男徹史		宮崎大輔			
43	大分県	陶山武尊		藤川和麻		西野孝			
44	熊本県	丸山公司		幸野恵子		塚本眞一			
45	宮崎県	和田博文		甲斐雄介		金山富子			
46	鹿児島県	和納康秀		江藤克己		中村一夫			
47	沖縄県	中本正泰		上原真理枝		町田宗光			

団体の部

順位	
第一位	
第二位	
第三位	

個人の部

順位	五段の部	六段の部	七段の部
第一位	()	()	()
第二位	()	()	()

都道府県対抗優勝試合出場選手名簿

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
1	北海道	横田清隆	河野芳範		五段	S40. 1.19	57	公務員
			小須田幸彦	錬士	六段	S36.12.15	60	会社員
			足立隆宏	教士	七段	S50. 4.29	46	会社員
2	青森県	岩本博人	松村明昇		五段	S55. 8.27	42	地方公務員
			吉田英人	教士	六段	S39. 4.18	58	教員
			角田正美	教士	七段	S38. 7. 1	59	教員
3	秋田県	作山長造	村上宙思		五段	S44. 4.29	53	教員
			沓澤辰雄		六段	S18. 6.26	79	無職
			戸田愷章	錬士	七段	S22.11. 9	74	会社員
4	山形県	鈴木清和	垂石郷		五段	H 6. 4. 6	28	公務員
			中川千夏	錬士	六段	S48. 7.16	49	会社員
			中川佳洋	教士	七段	S49. 1.14	48	会社員
5	岩手県	三浦由紀夫	佐々木淳		五段	S46.12.23	50	教員
			川村正文	錬士	六段	S30.11.26	66	団体職員
			小野順	教士	七段	S44. 4.11	53	公務員
6	宮城県	古川昭夫	渡邊王志		五段	S41. 9.10	56	医師
			竹田孝一	錬士	六段	S49. 5. 8	48	会社員
			佐藤将傑	教士	七段	S46. 4. 8	51	教員
7	福島県	渋川奨	大武有子		五段	S42. 4.18	55	自営業
			福田直人	錬士	六段	S46. 8.26	50	自営業
			塩見俊夫	教士	七段	S36. 9.26	60	団体職員
8	茨城県	伊藤政敏	小瀧德行		五段	S63.10. 2	34	公務員
			橋本篤志	錬士	六段	S51. 9. 8	46	会社員
			齋藤健一	教士	七段	S55. 8.23	42	会社員
9	栃木県	木村正幸	藤田悠希		五段	H 4.11. 5	29	会社員
			砂川伸一		六段	S39. 6.22	58	会社員
			植木智久	教士	七段	S56. 6.22	41	会社員
10	群馬県	松田尚男	吉村典久		五段	S50. 8.23	46	会社員
			猪爪一孝		六段	S44.12.26	52	会社員
			古澤泰弘	教士	七段	S45. 2. 6	52	教員
11	埼玉県	小宮山克巳	志村雄基		五段	H 4.10. 6	30	会社員
			戸村学	錬士	六段	S56. 7. 6	41	会社員
			永井恒夫	教士	七段	S44. 4.13	53	会社員
12	東京都	伊藤繁男	田中伸明		五段	H 3. 2.24	31	公務員
			石塔実	錬士	六段	S44. 8.28	53	会社員
			吉田真澄	教士	七段	S49. 9.27	48	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
13	千葉県	加藤賢二	大野直人		五段	H 4. 2.23	30	自営業
			斉木章	錬士	六段	S46. 8.16	51	公務員
			池沢友孝	教士	七段	S54. 4.18	43	会社員
14	神奈川県	中西英樹	山本汐来		五段	H 7. 7.24	27	大学職員
			瀬戸山浩一	錬士	六段	S39. 7.27	58	会社員
			原田渡	教士	七段	S50. 5. 6	47	大学職員
15	山梨県	萩原康	石原大幹		五段	H 6. 7. 8	28	会社員
			守屋晋	錬士	六段	S48. 4. 4	49	会社員
			萩原健	教士	七段	S43. 7.18	54	公務員
16	新潟県	今井恒之	佐藤衛		五段	S33. 4. 3	64	会社員
			草間大介		六段	H 3.11.29	30	会社員
			大西伸和	錬士	七段	S57.10. 1	39	公務員
17	石川県	相川八郎	源美奈子		五段	S38.11.14	58	看護師
			西村真人		六段	S61. 2.21	36	会社員
			ビットマン・ハイコ	教士	七段	S39.11.14	57	大学教員
18	富山県	布目大剛	石崎潤一		五段	S49. 7. 4	48	会社員
			伊井拓哉		六段	S62.11.13	34	会社員
			浅岡恵美	教士	七段	S57. 5.23	46	会社員
19	福井県	齋藤佳男	長谷川翔平		五段	H 1. 1.30	33	会社員
			角裕幸	錬士	六段	S25.10.15	71	無職
			大嶋雅典	錬士	六段	S24. 2.16	73	無職
20	長野県	横山和日光	宮澤幸平		五段	S52.10.31	44	弁護士
			田中功一	錬士	六段	S28. 3. 5	69	無職
			宮原浩義	教士	七段	S39. 1. 1	58	地方公務員
21	静岡県	青木秀澄	宗村一		五段	S49. 3.11	48	自営業
			山本亮		六段	S51. 4.16	46	会社員
			松下武人	教士	七段	S50.10.11	46	公務員
22	愛知県	長谷川善久	西川貴都		五段	H 8. 7.31	25	会社員
			浅野匡弘	錬士	六段	S60. 5. 3	37	公務員
			甲斐幹涉	教士	七段	S56.11.20	40	会社員
23	岐阜県	参川憲昭	村橋祐輝		五段	H 3.11.16	30	会社員
			日比野卓哉	錬士	六段	S50. 3.22	47	医師
			志津野泰幸	錬士	七段	S45. 2.25	52	団体職員
24	三重県	久木孝夫	藤田泰央		五段	S54.11.19	42	会社員
			川口尚記	錬士	六段	S47. 2.18	50	会社員
			服部浩也	教士	七段	S38. 4.17	59	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
25	滋賀県	門前正二	山本隆		五段	S40.11.11	56	公務員
			鎌石翼	錬士	六段	S58. 7.19	39	会社員
			海東英和	教士	七段	S35. 1.24	62	公務員
26	京都府	岡嶋聡	橋本義彬		五段	H 3.12.30	30	会社員
			石橋剛	錬士	六段	S62. 4.14	35	会社員
			ブライヤー・ボウ	教士	七段	S56. 4.15	41	会社員
27	大阪府	本郷雅昭	大場友裕		五段	S63. 7.18	34	警察官
			白坂英永	錬士	六段	S37. 3. 1	60	会社員
			中島晋吾	錬士	七段	S52. 9.19	44	会社員
28	奈良県	松向寺通孝	永野宏樹		五段	S58. 2.18	39	会社員
			藤本仁文		六段	S53. 8.23	44	教職員
			森川進	教士	七段	S38.11. 1	58	会社員
29	和歌山県	小島義哉	宇治田善信		五段	S31. 5. 5	66	団体職員
			山本潔美	錬士	六段	S54. 1.28	43	看護師
			池田祐人	錬士	七段	S36. 9.26	61	会社員
30	兵庫県	大下政一	リチャード・ストーン		五段	S59.10.29	37	会社員
			坂本直樹	錬士	六段	S58. 2. 1	39	会社員
			速水千裕	錬士	七段	S57. 5. 6	40	会社員
31	岡山県	直原徳賢	筆保知彦		五段	S63. 4. 9	34	教員
			椿山幹夫		六段	S62. 7.30	35	自営業
			岡安誠	教士	七段	S47.11.11	49	会社員
32	広島県	柏原啓壯	林憲悟		五段	S56. 7. 2	41	会社員
			戒能浩幸	錬士	六段	S42. 2.10	55	公務員
			榎原富雄	教士	七段	S26. 1.30	71	会社役員
33	山口県	國本哲也	福田大樹		五段	H 2. 5.18	32	団体職員
			櫻井嘉人		六段	S43. 1. 3	54	会社員
			福田啓介	教士	七段	S52. 7.10	45	公務員
34	鳥取県	高岡英明	吉原学		五段	S42. 2. 9	55	会社員
			花田悠		六段	S58. 8.19	39	教員
			大岡満	錬士	七段	S30. 8.14	67	会社員
35	島根県	渡部真	正木智		五段	S31.12. 5	65	会社員
			梶谷旭生	錬士	六段	S51.12.15	46	会社員
			船津なが子	錬士	七段	S29.11.21	68	主婦
36	香川県	松崎哲雄	須藤雅明		五段	H 2. 7.31	32	会社員
			篠原一洋	錬士	六段	S56.12.19	40	会社員
			横井俊高	教士	七段	S50. 6.18	47	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
37	愛媛県	宇都宮 聡	宇都本 孝 夫		五段	S62. 6.26	35	会 社 員
			野 口 有 希	錬士	六段	S58. 6.19	39	会 社 員
			伊 藤 恵 文	教士	七段	S28. 3.31	69	
38	高知県	丸 岡 昭 仁	畑 山 和 也		五段	H 3.12. 8	30	会 社 員
			亀 井 美 和	錬士	六段	S50. 1. 6	47	主 婦
			尾 原 文 子	教士	七段	S28.11. 5	68	会 社 員
39	徳島県	吉 岡 修 一	山 田 師 正		五段	S45. 3.23	52	会 社 員
			徳 山 豊	錬士	六段	S24. 7.27	73	無 職
			森 将 夫	教士	七段	S20. 1. 1	77	無 職
40	福岡県	馬 場 清 治	横 田 篤 史		五段	S59. 2.20	38	公 務 員
			井 手 烈太郎	錬士	六段	S55. 4. 8	42	公 務 員
			廣 房 憲 治	錬士	七段	S40. 2. 9	57	会 社 員
41	佐賀県	山 口 秀 夫	末 次 弘 一		五段	S36. 7.22	61	会 社 員
			徳 永 信 久		六段	S43.12.17	53	教 職 員
			平 山 好 一	教士	七段	S26. 7.25	71	自 営 業
42	長崎県	高 木 志 伸	作 永 憲 昭		五段	S55. 2.14	42	会 社 員
			岩 男 徹 史	錬士	六段	S47. 2.24	50	会 社 員
			宮 崎 大 輔	教士	七段	S58. 2. 8	39	会 社 員
43	大分県	小 坂 隆一郎	陶 山 武 尊		五段	S61. 2. 2	36	団 体 職 員
			藤 川 和 麻	錬士	六段	H 1.10.23	32	会 社 員
			西 野 孝	教士	七段	S34. 9.16	62	会 社 員
44	熊本県	林 田 三 也	丸 山 公 司		五段	S51. 2.22	46	会 社 員
			幸 野 恵 子	錬士	六段	S32.12. 1	64	無 職
			塚 本 眞 一	教士	七段	S51. 5.19	46	会 社 員
45	宮崎県	三 宅 喬	和 田 博 文		五段	S44.11. 2	53	自 営 業
			甲 斐 雄 介	錬士	六段	S57. 8. 4	40	自 営 業
			金 山 富 子	教士	七段	S40. 7.10	56	主 婦
46	鹿児島県	青 木 千利子	新 納 康 秀		五段	S42.11. 4	55	自 営 業
			江 藤 克 己		六段	S34. 2.22	63	歯 科 医
			中 村 一 夫	教士	七段	S28. 8.16	69	無 職
47	沖縄県	竹 田 忠 司	中 本 正 泰		五段	S34. 3.15	63	団 体 職 員
			上 原 真理枝	錬士	六段	S31. 5.31	65	会 社 員
			町 田 宗 光	教士	七段	S16. 5. 6	81	無 職

57 夢想神伝流 君島直樹 千葉県
 58 夢想神伝流 千葉伸樹 茨城県
 59 夢想神伝流 串橋功 東京都
 60 夢想神伝流 鈴木和洋 千葉県
 61 夢想神伝流 安藤貞男 埼玉県
 62 夢想神伝流 玉手博子 埼玉県
 63 夢想神伝流 大野恭美 神奈川県
 64 夢想神伝流 岡元義人 埼玉県
 65 神刀流 平田智恵子 埼玉県
 66 新陰流 安福茂子 愛知県
 67 夢想神伝流 掛水史朗 神奈川県
 68 夢想神伝流 田波宏視 栃木県
 69 夢想神伝流 松尾明海 神奈川県
 70 夢想神伝流 小野祝子 宮崎県
 71 夢想神伝流 藤吉幸代 大分県
 72 夢想神伝流 佐藤博 長野県

錬士六段

73 夢想神伝流 神谷昌広 埼玉県
 74 夢想神伝流 杉下英倫 新潟県
 75 夢想神伝流 大塚優哉 神奈川県
 76 田宮流 高柳陽一 石川県
 77 夢想神伝流 佐伯伊勢雄 福岡県
 78 無双直伝英信流 妹尾義明 岡山県
 79 夢想神伝流 大庭良介 茨城県
 80 夢想神伝流 柰中撰 東京都
 81 夢想神伝流 古屋大樹 埼玉県
 82 新陰流 西山幸子 愛知県
 83 夢想神伝流 山田美奈子 静岡県
 84 無双直伝英信流 二木有紀江 石川県

85 夢想神伝流 岩田卓巳 埼玉県
 86 田宮流 早川浩二 神奈川県
 87 無双直伝英信流 安藤義三 神奈川県
 88 夢想神伝流 松本翔太郎 埼玉県
 89 夢想神伝流 木村圭祐 東京都
 90 夢想神伝重信流 片山富美子 茨城県
 91 夢想神伝流 阿部好弘 埼玉県
 92 夢想神伝流 安生和之 東京都
 93 夢想神伝流 鈴木明雄 山梨県
 94 田宮流 西内和 神奈川県
 95 無双直伝英信流 高橋智浩 京都府
 96 夢想神伝流 石塚政弘 茨城県
 97 夢想神伝流 中屋ひとみ 千葉県
 98 夢想神伝流 五十嵐美知子 千葉県
 99 夢想神伝流 北原栄子 長野県
 100 夢想神伝流 原田隆 東京都
 101 無双直伝英信流 南耕平 京都府
 102 無双直伝英信流 グラフ・デイビッド 東京都
 103 夢想神伝流 渡部真 島根県
 104 無双直伝英信流 中川朋彦 兵庫県
 105 無双直伝英信流 山本智友理 静岡県
 106 夢想神伝流 石田重信 神奈川県
 107 伯耆流 馬場麻毛留 静岡県
 108 夢想神伝流 羽濑美賀子 東京都
 109 無双直伝英信流 渡辺和夫 神奈川県
 110 無双直伝英信流 近藤光明 愛知県
 111 無双直伝英信流 坂田義文 福岡県
 112 無双直伝英信流 村上浩一 京都府
 113 夢想神伝流 越湖正道 東京都
 114 夢想神伝流 彦田きよ子 東京都

115 夢想神伝流 佐藤恒雄 宮城県
 116 夢想神伝流 草間宏 東京都
 117 無双直伝英信流 稲荷有子 神奈川県
 118 水鷗流 池田育生 静岡県
 119 無双直伝英信流 北川裕美子 石川県
 120 無双直伝英信流 満壽良史 徳島県
 121 夢想神伝流 滋野雅民 東京都
 122 夢想神伝流 石塚裕子 神奈川県
 123 夢想神伝流 河合聖 神奈川県
 124 夢想神伝流 磯康弘 埼玉県
 125 夢想神伝流 今井博夫 新潟県
 126 伯耆流 藤原貴之 京都府
 127 夢想神伝流 幡野恵子 神奈川県
 128 夢想神伝流 小川健太 千葉県
 129 夢想神伝流 村田弘美 神奈川県
 130 田宮流 鈴木健二 神奈川県
 131 夢想神伝流 野原敏 茨城県
 132 水鷗流 深澤博之 静岡県
 133 夢想神伝流 岩下初生 千葉県
 134 夢想神伝流 柴田裕幸 岩手県

錬士七段

135 無双直伝英信流 渡辺直 岐阜県
 136 無双直伝英信流 笹村舞実 埼玉県
 137 無双直伝英信流 吉田潤 大阪府
 138 夢想神伝流 高橋雅仁 埼玉県
 139 夢想神伝流 二瓶貴博 茨城県
 140 伯耆流 瀧澤朋未 群馬県
 141 無双直伝英信流 松野秀樹 京都府
 142 田宮流 松本満知子 宮城県

143 夢想神伝流 中屋義孝 千葉県
 144 夢想神伝流 森和生 神奈川県
 145 夢想神伝流 早瀬由美子 茨城県
 146 夢想神伝流 牧野留美子 神奈川県
 147 夢想神伝流 清水浩二 東京都
 148 夢想神伝流 綾部明一 神奈川県
 149 夢想神伝流 北條元晴 埼玉県
 150 無双直伝英信流 松井元 熊本県
 151 夢想神伝流 大竹讓 埼玉県
 152 夢想神伝流 相馬良一 栃木県
 153 夢想神伝流 大吉和之 神奈川県
 154 無双直伝英信流 切田望 岩手県
 155 夢想神伝流 古田規子 新潟県
 156 夢想神伝流 日下りつ子 東京都
 157 夢想神伝流 石坂勲 東京都
 158 夢想神伝流 北原靖久 長野県
 159 夢想神伝流 溝口昭憲 山口県
 160 夢想神伝流 島信代 神奈川県
 161 夢想神伝流 藤本旨雄 福岡県
 162 夢想神伝流 金子高美 東京都

教士七段

163 夢想神伝流 大西恵 新潟県
 164 夢想神伝流 丹澤孝之 山梨県
 165 夢想神伝流 高根澤敏江 栃木県
 166 夢想神伝流 大津明弘 神奈川県
 167 夢想神伝流 高野貴美子 山梨県
 168 伯耆流 矢部裕城 京都府
 169 田宮流 小島義哉 和歌山県
 170 夢想神伝流 須田美佐江 埼玉県

171	夢想神伝流	来栖利枝	茨城県	201	夢想神伝流	駒形健一	新潟県
172	夢想神伝流	鳥越啓隆	茨城県	202	夢想神伝流	青木昭一	神奈川県
173	夢想神伝流	津田勝	山梨県	203	夢想神伝流	井上吉勝	静岡県
174	夢想神伝流	平岡裕樹	神奈川県	204	無雙直伝英信流	作田剛也	石川県
175	夢想神伝流	田口陽二	埼玉県	205	無双直伝英信流	西村卓男	高知県
176	夢想神伝流	橋本久子	東京都	206	夢想神伝流	桜井伊津子	埼玉県
177	夢想神伝流	須賀重人	千葉県	207	夢想神伝流	渡辺千代子	栃木県
178	夢想神伝流	是枝和子	鹿児島県	208	夢想神伝流	古川昭夫	宮城県
179	夢想神伝流	半谷一芳	千葉県	209	無双直伝英信流	直原徳賢	岡山県
180	夢想神伝流	須永昌宏	神奈川県	210	無双直伝英信流	齊藤宏晶	香川県
181	無外流	黒木教夫	大阪府	211	夢想神伝流	田畑巳春	千葉県
182	夢想神伝流	多田羊一	神奈川県	212	無双直伝英信流	時任晴美	神奈川県
183	無双直伝英信流	益子原稔博	兵庫県	213	田宮流	庄子都代子	宮城県
184	無双直伝英信流	植田あづ子	大阪府	214	夢想神伝流	志村勇岳	東京都
185	夢想神伝流	深田芳昭	埼玉県	215	夢想神伝流	高岡英明	鳥取県
186	無双直伝英信流	高橋功次	東京都	216	夢想神伝流	谷合春壽	神奈川県
187	夢想神伝流	宗像純子	北海道	217	無双直伝英信流	山崎卓司	静岡県
188	夢想神伝流	須永良子	神奈川県	218	夢想神伝流	加藤賢二	千葉県
189	夢想神伝流	泉水佑晃	神奈川県	219	夢想神伝流	三浦加容子	岩手県
190	無双直伝英信流	岸本卓	京都府	220	夢想神伝流	角満之	千葉県
191	夢想神伝流	広瀬泰三	栃木県	221	無双直伝英信流	山田修	愛知県
192	無外流	佐久間健	東京都	222	夢想神伝流	塚本哲也	茨城県
193	夢想神伝流	武井繁明	東京都	223	夢想神伝流	桶屋博	東京都
194	夢想神伝流	小川忠彦	山梨県	224	夢想神伝流	土佐隆幸	栃木県
195	夢想神伝流	矢澤夏女	岐阜県	225	双水執流	伊藤學	東京都
196	夢想神伝流	佐野静枝	千葉県	226	夢想神伝流	島田秀男	山梨県
197	夢想神伝流	平子清	千葉県	227	夢想神伝流	馬場清治	福岡県
198	夢想神伝流	山中一馬	山口県	228	夢想神伝流	富士川裕司	神奈川県
199	夢想神伝流	川瀬毅	千葉県	229	夢想神伝流	額賀正次	東京都
200	無双直伝英信流	太田富美江	愛知県	230	無双直伝英信流	垣樋昭夫	大阪府

231 夢想神伝流 金子和臣 埼玉県
 232 夢想神伝流 和泉修二 福岡県
 233 夢想神伝流 山口明生 山梨県
 234 夢想神伝流 布目大剛 富山県
 235 無双直伝英信流 森田栄津 三重県
 236 夢想神伝流 木村正幸 栃木県
 237 夢想神伝流 石井貴和 茨城県
 238 夢想神伝流 鳥村信之 茨城県
 239 夢想神伝流 三浦由紀夫 岩手県
 240 夢想神伝流 滝澤恒徳 長野県
 241 夢想神伝流 作山長造 秋田県
 242 夢想神伝流 門前正二 滋賀県
 243 夢想神伝流 平館勝紘 東京都
 244 夢想神伝流 渡辺守利 埼玉県
 245 夢想神伝流 竹田忠司 沖縄県
 246 夢想神伝流 本山善藏 福島県
 247 夢想神伝流 長谷川浩一 神奈川県
 248 夢想神伝流 山口隆一 埼玉県
 249 無双直伝英信流 奥山剛 東京都
 250 無双直伝英信流 河上龍介 京都府
 251 無双直伝英信流 松崎哲雄 香川県
 252 夢想神伝流 高木得二 東京都
 253 無双直伝英信流 谷光二 京都府
 254 夢想神伝流 島博範 東京都
 255 夢想神伝流 小川昌夫 千葉県
 256 夢想神伝流 高橋仁 千葉県
 257 夢想神伝流 水澤紘之 神奈川県
 258 夢想神伝流 是枝幸也 鹿児島県
 259 夢想神伝流 水野廣 静岡県
 260 夢想神伝重信流 篠原武司 茨城県

261 伯耆流 有若茂 東京都
 262 無双直伝英信流 吉岡修一 徳島県
 263 夢想神伝流 市村國子 茨城県
 264 無外流 喜田忠男 富山県
 265 夢想神伝流 田原忠男 秋田県
 266 無双直伝英信流 西川佳徳 京都府
 267 夢想神伝流 吉澤菊夫 東京都
 268 無双直伝英信流 久木孝夫 三重県
 269 夢想神伝流 小泉尚 東京都
 270 夢想神伝流 志賀正光 福島県
 271 無双直伝英信流 中島苑子 愛知県
 272 夢想神伝流 小池康夫 神奈川県
 273 夢想神伝流 井手綏子 広島県
 274 夢想神伝重信流 鈴木勝雄 埼玉県
 275 夢想神伝流 松田尚男 群馬県
 276 無外流 長澤秀明 大阪府
 277 田宮流 小野信義 神奈川県
 278 夢想神伝流 渡辺幸夫 埼玉県

教士八段

279 無双直伝英信流 亀井洋祐 高知県
 280 無双直伝英信流 宇都宮聡 愛媛県
 281 無双直伝英信流 岡嶋聡 京都府
 282 夢想神伝流 横山和日光 長野県
 283 夢想神伝重信流 白井慶子 兵庫県
 284 無双直伝英信流 椎屋正文 兵庫県
 285 水鷗流 青木秀澄 静岡県
 286 夢想神伝流 関展秀 茨城県
 287 無双直伝英信流 丸岡昭仁 高知県
 288 夢想神伝流 高野一郎 島根県

289 夢想神伝流 秋葉 広行 千葉県
 290 無双直伝英信流 本郷 雅昭 大阪府
 291 夢想神伝流 市川 学 東京都
 292 夢想神伝流 広瀬 美智代 栃木県
 293 夢想神伝流 桑田 孝博 東京都
 294 水鷗流 勝瀬 文孝 静岡県
 295 夢想神伝流 小宮山 克巳 埼玉県
 296 無双直伝英信流 山洪 数則 岡山県
 297 夢想神傳重信流 無津呂 弘之 大阪府
 298 夢想神伝流 森島 一機 神奈川県
 299 新陰流 木ノ本 みゆき 愛知県
 300 無双直伝英信流 高松 右門 大分県
 301 夢想神伝流 伊藤 政敏 茨城県
 302 無双直伝英信流 國方 孝之 福岡県
 303 夢想神伝流 松本 保典 埼玉県
 304 夢想神伝流 金成 利松 福島県
 305 夢想神伝流 山田 博 千葉県
 306 夢想神伝流 小野澤 隆一 埼玉県
 307 無双直伝英信流 松本 哲 兵庫県
 308 夢想神伝流 小堀 康之 群馬県
 309 夢想神伝流 鈴木 清和 山形県
 310 夢想神伝流 参川 憲昭 岐阜県
 311 夢想神伝流 山崎 明正 茨城県
 312 無双直伝英信流 畠中 伸一 高知県
 313 伯耆流 山田 源士 京都府
 314 無雙直傳英信流 長谷川 善久 愛知県
 315 夢想神伝流 川村 勝幸 北海道
 316 夢想神伝流 中西 英樹 神奈川県
 317 無外流 伊藤 繁男 東京都
 318 無双直伝英信流 畠中 篤美 東京都

319 夢想神伝流 仲田 昌司 神奈川県
 320 無双直伝英信流 小野 一夫 兵庫県
 321 夢想神伝流 青木 千利子 鹿児島県
 322 夢想神伝流 興島 宏 千葉県
 323 無双直伝英信流 松田 忠男 高知県
 324 無双直伝英信流 香村 茂 岐阜県
 325 夢想神伝流 金田 和久 東京都
 326 夢想神伝流 宮本 照孝 鳥根県
 327 無双直伝英信流 瀧 順一 愛知県
 328 無双直伝英信流 大下 政一 兵庫県
 329 夢想神伝流 古市 典雄 神奈川県
 330 夢想神伝流 平野 政弘 茨城県
 331 夢想神伝流 津金 政雄 山梨県
 332 夢想神伝流 森重 鎮男 山口県
 333 新陰流 水野 隆 愛知県
 334 夢想神伝流 市村 文康 茨城県
 335 夢想神伝流 伊藤 知治 東京都
 336 無双直伝英信流 服部 俊 三重県

範士八段

337 無双直伝英信流 柳澤 励一 福島県
 338 夢想神伝流 佐藤 忍 埼玉県
 339 夢想神伝流 品田 峯雄 新潟県
 340 夢想神伝流 原田 一廣 山形県
 341 夢想神伝流 清田 邦昭 神奈川県
 342 無双直伝英信流 光行 良一 大阪府
 343 夢想神伝流 佐々木 幹彦 宮城県
 344 無双直伝英信流 木村 幸比古 京都府
 345 無双直伝英信流 佐藤 四十一 岡山県
 346 夢想神伝流 横田 清隆 北海道

347 夢想神伝流 立野忠男 茨城県
348 夢想神伝流 宮田忠幸 茨城県
349 無双直伝英信流 中村正人 石川県
350 夢想神伝流 小笠原正幸 山形県
351 夢想神伝流 久保正男 神奈川県
352 無双直伝英信流 森田忠彦 京都府
353 夢想神伝流 小田原隆義 鹿児島県
354 夢想神伝流 井手友太 福岡県
355 夢想神伝流 上國料修一 鹿児島県

356 無双直伝英信流 丹野捨勝 福島県
357 無双直伝英信流 東義信 大分県
358 夢想神伝流 草間純市 新潟県
359 無双直伝英信流 三谷昭雄 高知県
360 夢想神伝流 石堂倭文 神奈川県
361 夢想神伝流 迫野康雄 福岡県
362 夢想神伝流 山崎誉 埼玉県
363 夢想神伝流 小林忠雄 茨城県

全日本居合道大会栄光の記録

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 1 回 (昭和41年11月3日) 大阪府 大阪市立修道館	一位 大阪府 二位 茨城県 三位 岡山県	一位 山 沢 保 雄 二位 木 村 昌 二 三位 大 祢 一 郎	(岡山県) (大阪府) (茨城県)
第 2 回 (昭和42年9月10日) 東京都 日本武道館	一位 東京都 二位 大分県 三位 高知県	一位 田 中 實 二位 林 武 道 三位 佐 川 博 男	(東京都) (大分県) (東京都)
第 3 回 (昭和43年10月13日) 岐阜県 大垣スポーツセンター	一位 岐阜県 二位 山口県 三位 東京都	一位 富ヶ原 富 義 二位 森 十 郎 三位 佐々木 一 郎	(山口県) (岐阜県) (岐阜県)
第 4 回 (昭和44年10月5日) 山口県 山口県立体育館	一位 山口県 二位 岡山県 三位 大分県	一位 富ヶ原 富 義 二位 塩 川 成 照 三位 山 沢 吉 数	(山口県) (山口県) (岡山県)
第 5 回 (昭和45年11月3日) 大阪府 大阪市立修道館	一位 岡山県 二位 東京都 三位 神奈川県	一位 田 中 實 二位 大 祢 一 郎 三位 山 沢 吉 数	(東京都) (茨城県) (岡山県)
第 6 回 (昭和46年11月7日) 香川県 香川県立体育館	一位 香川県 二位 山口県 三位 岡山県	七段 一位 鈴木 庸 介 二位 草間 昭 盛 六段 一位 森川 竜 一 二位 小林 忠 雄 五段 一位 小河 俊 彦 二位 友 宗 明 生	(東京都) (新潟県) (香川県) (茨城県) (山口県) (大阪府)
第 7 回 (昭和47年9月3日) 東京都 目黒区体育館	一位 広島県 二位 東京都 三位 山口県	七段 一位 佐川 博 男 二位 石堂 定 太 六段 一位 河口 俊 彦 二位 中西 一 貢 五段 一位 石垣 幸 男 二位 牧 村 幸 男	(東京都) (神奈川県) (山口県) (広島県) (東京都) (広島県)
第 8 回 (昭和48年9月15日) 北海道 札幌市中央体育館	一位 山口県 二位 大分県 三位 東京都	七段 一位 富ヶ原 富 義 二位 古川 健 一 六段 一位 藤原 貴 志 二位 河原 俊 彦 五段 一位 後藤 政 利 二位 上 田 利 治	(山口県) (東京都) (大分県) (山口県) (大分県) (大阪府)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 9 回 (昭和49年11月3日) 静岡県 静岡市民体育館	一位 大分県 二位 東京都 三位 静岡県	七段 一位 山 下 正 光 二位 遠 田 美 穂 六段 一位 高 山 志 孝 二位 藤 原 貴 政 一 五段 一位 後 藤 俊 治 二位 氏 原	(福 岡 県) (大 分 県) (東 京 都) (大 分 県) (大 分 県) (高 知 県)
第 10 回 (昭和50年11月3日) 大分県 別府市立別府商業高等学校体育館	一位 大阪府 二位 香川県 三位 北海道	七段 一位 香 西 好 雄 二位 山 澁 保 雄 六段 一位 山 奥 片 富 蔵 二位 奥 片 貝 亮 元 五段 一位 七 五 三 掛 保 夫 二位 関 三 掛 弘	(香 川 県) (岡 山 県) (北 海 道) (宮 崎 県) (神 奈 川 県) (茨 城 県)
第 11 回 (昭和51年10月31日) 福島県 福島市霞町福島体育館	一位 山口県 二位 鹿児島県 三位 東京都	七段 一位 野 田 亨 二位 瀬 戸 口 五 郎 六段 一位 加 藤 孝 二位 河 口 彦 五段 一位 佐 伯 晴 二位 山 本 治	(高 知 県) (鹿 児 島 県) (福 島 県) (山 口 県) (山 口 県) (広 島 県)
第 12 回 (昭和52年10月30日) 広島県 宮島町宮島中学校体育館	一位 大分県 二位 広島県 三位 愛媛県	七段 一位 三 浦 正 雄 二位 谷 村 文 直 六段 一位 加 藤 孝 治 二位 後 藤 本 治 五段 一位 山 青 彦 二位 木 人	(岩 手 県) (愛 媛 県) (福 島 県) (大 分 県) (大 分 県)
第 13 回 (昭和53年10月29日) 鹿児島県 鹿児島県立体育館	一位 鹿児島県 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 山 下 貞 利 二位 国 田 修 一 六段 一位 上 国 料 修 一 二位 七 五 三 掛 保 夫 五段 一位 佐 伯 孝 松 二位 春 名 晴 男	(福 岡 県) (山 口 県) (鹿 児 島 県) (神 奈 川 県) (山 口 県) (岡 山 県)
第 14 回 (昭和54年10月28日) 神奈川県 箱根小涌園グリーンパレス体育館	一位 神奈川県 二位 山口県 三位 広島県	七段 一位 石 堂 倭 文 二位 国 井 手 克 彦 六段 一位 井 佐 伯 孝 松 二位 佐 畠 山 耕 吉 五段 一位 畠 山 春 美 二位 笹 春	(神 奈 川 県) (山 口 県) (広 島 県) (山 口 県) (神 奈 川 県) (大 阪 府)
第 15 回 (昭和55年10月26日) 愛媛県 愛媛県総合運動公園体育館	一位 愛媛県 二位 山口県 三位 大阪府	七段 一位 国 田 一 二位 谷 西 村 直 六段 一位 西 佐 川 迪 二位 佐 伯 川 晴 五段 一位 宇 都 宮 毅 二位 春 名 松 男	(山 口 県) (愛 媛 県) (愛 媛 県) (山 口 県) (愛 媛 県) (岡 山 県)
第 16 回 (昭和56年10月25日) 茨城県 東町運動公園体育館	一位 茨城県 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 小 林 忠 雄 二位 国 関 田 一 六段 一位 関 井 手 弘 二位 井 宮 田 彦 五段 一位 宮 中 幸 二位 中 垣 孝	(茨 城 県) (山 口 県) (茨 城 県) (広 島 県) (茨 城 県) (山 口 県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 17 回 (昭和57年10月24日) 福岡県 福岡市民体育館	一位 山口県 二位 福岡県 三位 岡山県	七段 一位 波奥 止田 成富 徳蔵 二位 佐藤 田藤 四十四 一郎 六段 一位 中 村 和 孝 二位 笹 垣 春 美 五段 一位 二位	(福岡県) (北海道) (岡山県) (東京都) (山口県) (大阪府)
第 18 回 (昭和58年8月28日) 北海道 道立札幌中島体育センター別館	一位 北海道 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 奥井 田手 富克 藏彦 二位 井 山 耕 吉 六段 一位 柳 山 励 一 二位 中 沢 八 孝 五段 一位 坂 垣 江 郎 二位	(北海道) (広島県) (神奈川県) (福島県) (山口県) (東京都)
第 19 回 (昭和59年10月7日) 山口県 山口県スポーツ文化センター	一位 山口県 二位 広島県 三位 大阪府	七段 一位 井石 手堂 克彦 二位 中 垣 倭 文 六段 一位 好 永 宏 孝 二位 塩 満 秀 郎 五段 一位 川 西 郁 夫 二位	(広島県) (神奈川県) (山口県) (高知県) (山口県) (大阪府)
第 20 回 (昭和60年10月6日) 沖縄県 沖縄市営体育館	一位 沖縄県 二位 山口県 三位 東京都	七段 一位 河波 口止 俊彦 二位 波 仲 井 間 成 徳 一位 中 垣 憲 児 二位 甲 斐 田 孝 一位 前 田 二 二位 和	(山口県) (福岡県) (沖縄県) (山口県) (宮崎県) (愛知県)
第 21 回 (昭和61年10月26日) 新潟県 新潟市体育館	一位 新潟県 二位 東京都 三位 山口県	七段 一位 三谷 昭雄 二位 佐藤 藤 四 一位 草 間 十 二位 塩 満 秀 一位 石 塚 敏 二位 金 田 和 久	(高知県) (岡山県) (新潟県) (山口県) (東京都)
第 22 回 (昭和62年10月4日) 高知県 県立春日野総合運動公園体育館	一位 高知県 二位 岡山県 三位 東京都	七段 一位 三井 谷 昭雄 二位 野 手 克 彦 一位 春 島 信 彦 二位 春 名 松 男 一位 松 田 忠 男 二位 金 田 久	(高知県) (広島県) (高知県) (岡山県) (高知県) (東京都)
第 23 回 (昭和63年10月9日) 大阪府 大阪府立体育館	一位 大阪府 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 井春 手名 克彦 二位 東 名 松 男 一位 塩 口 末 治 二位 金 満 秀 夫 一位 本 田 和 昭 二位	(広島県) (岡山県) (大阪府) (山口県) (東京都) (大阪府)
第 24 回 (平成元年10月15日) 愛知県 名古屋市露橋スポーツセンター	一位 東京都 二位 鹿児島県 三位 岡山県	七段 一位 春三 名谷 松男 二位 金 田 昭 久 一位 前 田 利 和 二位 桑 田 正 悟 一位 是 枝 幸 也 二位	(岡山県) (高知県) (東京都) (愛知県) (東京都) (鹿児島県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第25回 (平成2年10月14日) 東京都 東京武道館	一位 東京都 二位 山口県 三位 鹿児島県	七段 一位 副島 學 二位 佐藤 四十 六段 一位 金田 和 二位 宇佐川 一 五段 一位 高原 信 二位 木田 一 二位 田 廣	(東京都) (岡山県) (東京都) (山口県) (山口県) (山形県)
第26回 (平成3年10月13日) 宮城県 仙台市体育館	一位 東京都 二位 宮城県 三位 神奈川県	七段 一位 鈴木 佐三 二位 柳澤 一久 六段 一位 金田 和美 二位 平野 悟彦 五段 一位 桑田 正幹 二位 佐々木 彦	(宮城県) (福島県) (東京都) (神奈川県) (東京都) (宮城県)
第27回 (平成4年10月18日) 東京都 東京武道館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 福岡県	七段 一位 吉川 亀美 二位 平野 悟彦 六段 一位 桑田 正清 二位 横田 泰生 五段 一位 小川 隆生 二位 石井 澄	(東京都) (神奈川県) (東京都) (北海道) (福岡県) (大分県)
第28回 (平成5年10月31日) 福岡県 九電記念体育館	一位 福岡県 二位 神奈川県 三位 岡山県	七段 一位 井手 友太 二位 春名 男 六段 一位 桑田 正 二位 堀江 征 五段 一位 小川 泰 二位 森島 一	(福岡県) (岡山県) (東京都) (福岡県) (福岡県) (神奈川県)
第29回 (平成6年10月30日) 埼玉県 秩父市文化体育センター	一位 東京都 二位 福岡県 三位 埼玉県	七段 一位 金田 和久 二位 平野 弘 六段 一位 桑田 正 二位 横田 清 五段 一位 小川 泰 二位 佐藤 信	(東京都) (茨城県) (東京都) (北海道) (福岡県) (宮城県)
第30回 (平成7年10月22日) 熊本県 熊本市総合体育館	一位 熊本県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 草間 吉史 二位 大谷 男 六段 一位 石井 文 二位 石木 豊 五段 一位 森村 久 二位 森 一	(新潟県) (熊本県) (高知県) (大分県) (熊本県) (神奈川県)
第31回 (平成8年10月20日) 石川県 松任総合運動公園文化体育館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 石川県	七段 一位 金田 和久 二位 平野 美 六段 一位 小池 孝 二位 小久保 一 五段 一位 市中 学 二位 中嶋 二	(東京都) (神奈川県) (大阪府) (大分県) (東京都) (宮城県)
第32回 (平成9年10月19日) 鹿児島県 鹿児島アリーナ	一位 鹿児島県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 金中 久人 二位 是枝 正 六段 一位 小川 幸 二位 乘内 泰 五段 一位 小松 道 二位 島村 信	(東京都) (石川県) (鹿児島県) (福岡県) (愛媛県) (茨城県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 33 回 (平成10年10月17日) 広島県 広島県立総合体育館	一位 広島県 二位 東京都 三位 北海道	七段 一位 金井 田手 和友 久太 二位 国森 方孝 太之 六段 一位 森市 田川 孝忠 彦 二位 市柏 原 啓 学 五段 一位 柏 原 啓 学 二位	(東京都) (福岡県) (広島県) (東京都) (東京都) (広島県)
第 34 回 (平成11年10月23日) 山形県 山形県総合運動公園体育館	一位 山形県 二位 東京都 三位 福岡県	七段 一位 原井 田手 一友 廣太 二位 井鈴 手木 友清 太和 六段 一位 森関 木田 忠展 彦 二位 鈴 木 展 秀 五段 一位 関 木 展 秀 二位	(山形県) (福岡県) (山形県) (東京都) (茨城県) (山形県)
第 35 回 (平成12年10月21日) 大分県 大分県立総合体育館	一位 大分県 二位 神奈川県 三位 福岡県	七段 一位 久井 保手 純友 一太 二位 井小 坂一 友隆 郎 六段 一位 森村 島木 隆一 機 二位 村 田 廣 志 五段 一位 島 田 秀 男 二位	(大分県) (福岡県) (大分県) (神奈川県) (北海道) (山梨県)
第 36 回 (平成13年10月20日) 山梨県 小瀬スポーツ公園武道館	一位 山梨県 二位 茨城県 三位 大分県	七段 一位 津東 金口 政末 雄治 二位 小坂 口坂 末隆 一郎 六段 一位 森本 坂本 隆一 世 二位 森 田 恒 秀 五段 一位 島 関 秀 展 二位	(山梨県) (大阪府) (大分県) (高知県) (山梨県) (茨城県)
第 37 回 (平成14年10月19日) 大阪府 大阪府中央体育館	一位 大阪府 二位 神奈川県 三位 大分県	七段 一位 東高 口野 末一 治郎 二位 森野 野島 一 隆 一郎 六段 一位 小坂 坂田 隆一 機 二位 野 村 克 郎 五段 一位 中 村 高 哉 二位	(大阪府) (島根県) (神奈川県) (大分県) (大阪府) (宮崎県)
第 38 回 (平成15年10月18日) 埼玉県 秩父市文化体育センター	一位 埼玉県 二位 大分県 三位 鹿児島県	七段 一位 小野 澤野 隆一 一郎 二位 高野 宮山 一 克 一郎 六段 一位 小宮 坂川 隆一 淳 二位 小 柳 川 本 雅 庸 五段 一位 柳 丸 本 雅 庸 二位	(埼玉県) (島根県) (埼玉県) (大分県) (埼玉県) (大阪府)
第 39 回 (平成16年10月16日) 宮崎県 宮崎県武道館	一位 宮崎県 二位 埼玉県 三位 兵庫県	七段 一位 片光 貝行 知良 明一 二位 鈴木 行木 良保 一 邦 六段 一位 小宮 山木 保克 邦 二位 小 山 村 高 達 五段 一位 中柳 川 村 高 達 二位	(宮崎県) (大阪府) (宮崎県) (埼玉県) (宮崎県) (埼玉県)
第 40 回 (平成17年10月15日) 千葉県 千葉ポートアリーナ	一位 千葉県 二位 埼玉県 三位 神奈川県	七段 一位 與森 島島 宏機 二位 秋葉 葉 一 行 六段 一位 関川 瀬野 展 秀 二位 川 野 毅 五段 一位 西 野 毅 孝 二位	(千葉県) (神奈川県) (千葉県) (茨城県) (千葉県) (大阪府)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第41回 (平成18年10月21日) 北海道 北海道立総合体育センター	一位 千葉県 二位 北海道 三位 神奈川県	七段 一位 與島 宏機 二位 森島 秀司 六段 一位 関山 一展 二位 崎野 卓 五段 一位 川崎 耕 二位 古野 毅一	(千葉県) (神奈川県) (茨城県) (静岡県) (千葉県) (北海道)
第42回 (平成19年10月20日) 岡山県 岡山県体育館桃太郎アリーナ	一位 岡山県 二位 神奈川県 三位 千葉県	七段 一位 山森 数一 二位 森菊 則機 六段 一位 秋原 貴行 二位 原笠 渡一 五段 一位 田原 宏 二位 宏	(岡山県) (神奈川県) (岡山県) (千葉県) (神奈川県) (北海道)
第43回 (平成20年10月25日) 宮城県 仙台市体育館	一位 宮城県 二位 千葉県 三位 静岡県	七段 一位 佐々木 幹彦 二位 秋山 葉 六段 一位 山崎 卓 二位 赤塔 司 一位 広瀬 徹 二位 氏平 祐正 五段 一位 正憲 二位	(宮城県) (千葉県) (静岡県) (宮城県) (長崎県) (千葉県)
第44回 (平成21年10月24日) 長崎県 島原復興アリーナ	一位 長崎県 二位 神奈川県 三位 新潟県	七段 一位 森島 機博 二位 月見 司 六段 一位 山崎 伸 二位 高木 祐 一位 広瀬 之 二位 今井 恒	(神奈川県) (長崎県) (静岡県) (長崎県) (長崎県) (新潟県)
第45回 (平成22年10月23日) 新潟県 新潟市東総合スポーツセンター	一位 新潟県 二位 神奈川県 三位 千葉県	七段 一位 品田 峯雄 二位 森島 機 六段 一位 世利 吾 二位 原田 渡 一位 今井 之 二位 岡安 誠	(新潟県) (神奈川県) (福岡県) (神奈川県) (新潟県) (岡山県)
第46回 (平成23年10月22日) 愛媛県 愛媛県武道館	一位 愛媛県 二位 神奈川県 三位 埼玉県	七段 一位 菊池 達也 二位 山崎 卓 六段 一位 宇都宮 司 二位 原田 聡 一位 乘松 渡 二位 平岡 志 一位 壮樹 二位 裕	(愛媛県) (静岡県) (愛媛県) (神奈川県) (愛媛県) (神奈川県)
第47回 (平成24年10月20日) 静岡県 静岡県武道館	一位 静岡県 二位 福岡県 三位 新潟県	七段 一位 山崎 卓 二位 小坂 隆一 六段 一位 松原 武 二位 原下 一郎 一位 大田 人 二位 井西 渡 一位 井手 和 二位 伸太郎	(静岡県) (大分県) (静岡県) (神奈川県) (新潟県) (福岡県)
第48回 (平成25年10月12日) 大分県 べっぷアリーナ (別府市総合体育館)	一位 大分県 二位 神奈川県 三位 福島県	七段 一位 小坂 隆一 二位 関原 秀 六段 一位 原大 展 二位 大石 渡 一位 大平 介 二位 乗松 和志	(大分県) (茨城県) (神奈川県) (大分県) (大分県) (愛媛県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第49回 (平成26年10月25日) 福島県 あづま総合運動公園 (県営あづま総合体育館)	一位 福島県 二位 福岡県 三位 東京都	七段 一位 井上 貴宏 二位 馬場 清治 六段 一位 塩見 俊夫 二位 大久間 和聡 五段 一位 佐久間 聡一 二位 井手 烈太郎	(福島県) (福岡県) (福島県) (新潟県) (福島県) (福岡県)
第50回 (平成27年10月17日) 福岡県 アクシオン福岡	一位 福岡県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 馬場 清治 二位 宇宮 聡輝 六段 一位 末次 澄 二位 吉田 真澄 五段 一位 吉井 烈太郎 二位 山手 学	(福岡県) (愛媛県) (福岡県) (東京都) (福岡県) (東京都)
第51回 (平成28年10月22日) 東京都 東京武道館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 京都府	七段 一位 桑田 孝博 二位 原田 真澄 六段 一位 吉田 真澄 二位 プライヤー・ボウ学 五段 一位 山田 学剛 二位 石橋	(東京都) (神奈川県) (東京都) (京都府) (東京都) (京都府)
第52回 (平成29年10月21日) 広島県 広島サンプラザ	一位 広島県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 宮脇 誠吾 二位 原田 志 六段 一位 乘松 壮志 二位 大草 西 五段 一位 大草 大 二位 戒能 浩幸	(広島県) (神奈川県) (愛媛県) (新潟県) (新潟県) (広島県)
第53回 (平成30年10月20日) 茨城県 茨城県武道館	一位 茨城県 二位 神奈川県 三位 東京都 三位 高知県 三位 福岡県	七段 一位 関野 展秀 二位 宇都宮 聡真 六段 一位 中野 陵真 二位 相馬 良一 五段 一位 相安 藤本 二位 山本 希亮	(茨城県) (愛媛県) (神奈川県) (栃木県) (香川県) (静岡県)
第54回 (2019年10月19日) 高知県 高知県民体育館	一位 高知県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 丸岡 昭仁 二位 宇宮 聡平 六段 一位 圓口 雄正 二位 岩橋 美聖 五段 一位 亀井 山 二位 小	(高知県) (愛媛県) (東京都) (高知県) (高知県) (埼玉県)
第55回 (令和2年10月17日) 石川県 いしかわ総合スポーツセンター	新型コロナウイルス感染症拡大の為中止		
第56回 (令和3年10月9日) 東京都 東京武道館	一位 神奈川県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 大吉 伸和 二位 西田 真澄 六段 一位 中野 稜大 二位 草間 伸介 五段 一位 草田 明 二位 山本 亮	(新潟県) (東京都) (神奈川県) (新潟県) (東京都) (静岡県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 57 回 (令和 4 年10月 8 日) 東 京 都 東 京 武 道 館	一位 二位 三位	七段 一位 二位 六段 一位 二位 五段 一位 二位	() () () () () ()

全日本居合道大会観戦の手引き

—居合道の歴史と現代におけるその意義—

【居合道の歩み】

剣術は鞘から刀を抜いた状態から敵と相対します。居合（抜刀術）は突然敵に襲われたような場合、咄嗟に鞘より抜刀して自分の身を護るための術で、戦国時代にさかのぼる古い実践的な武術です。居合の始祖といわれる林崎甚助重信はやしざきじんすけしげのぶが伝えた神夢想林崎流は、その後多くの流派に分かれ、一宮流すいおう、水鷗流、田宮流、関口流、長谷川英信流、大森流、伯耆流ほうきなど20数流派を生み出しました。

明治9年に廃刀令が出され、剣術は衰退していき、かつて70余派あったといわれる居合の流派も20余りとなりました。武道振興のために明治28年大日本武徳会が設立されました。のちに剣道・居合道・杖道三道の範士となり、居合道中興の祖と言われた中山博道は土佐に赴き、無双直伝英信流を学びました。中山はこれに独自の工夫を重ね、夢想神伝流と呼ばれる新しい流派の基礎を築き、無双直伝英信流とともに、現在日本で最大の流派をなしています。

【古流と全日本剣道連盟居合の誕生】

終戦の昭和20年、武道はGHQによって全面的に禁止されましたが、昭和27年、全日本剣道連盟が結成されて剣道は復活し、昭和31年には居合道が全日本剣道連盟の傘下に入りました。昭和40年代に入り、少年剣道ブームとともに剣道のスポーツ化は著しく、全日本剣道連盟は武道としての剣道の精神を守り伝えるべく、昭和44年、「全日本剣道連盟居合」を制定しました。俗に「制定居合」と呼ばれています。

これは本来、剣道高段者に剣道の原点である日本刀の基礎的な取り扱い方、正しい刀法を学んでもらうために、「古流」と呼ばれる古くから伝わる居合道各流派のエッセンスを集大成し、7本の形にまとめたものです。しかし、実際には剣道家の間にはあまり普及せず、むしろ居合道を学ぶ人たちの間に広く浸透していきました。

「全日本剣道連盟居合」という共通の形が生れたことにより、全国どこでも統一された形を学ぶことができるようになり、審査や試合も流派を超えた交流が可能となり、その後の居合道の普及発展に大きな役割を果たしました。昭和55年には従来の7本に加えて新たに3本が、平成12年にはさらに2本が追加され、現在12本となっています。

【現代における居合道修練の意義】

居合道人口、ことに女性や海外における愛好者数の増加は著しいものがあります。その理由の一つは、日本刀の持つ魅力にもよるでしょうが、居合道の持つ深い精神性にあるとよいでしょう。現代の平和な日本において、刀で人を切る業を学ぶ居合道にどのような意味があるのでしょうか。

居合の極意は「鞘の内さやのうち（鞘から刀を抜かないこと）」といわれています。刀はいったん抜いてしまえば、必ずどちらか、あるいは双方が命を落とすか傷つくことになるでしょう。居合道修行の最終目的は、相手との無益な争いを避け、刀を抜かずして勝ちを収める和の精神にあります。そのためには、相手に刀を抜かせないだけの人間としての品格、気位が求められます。これこそ全日本剣道連盟が武道修行の最終目的として掲げている人間形成の道に他なりません。

刀を振ることは手段であって、決して目的ではありません。剣を手にして修練を重ねてゆく内に、自然と美しい立ち居振る舞い、礼法と呼ばれる他者を大切に思いやる心が養われます。また残心と

呼ばれる、「もののあわれ」を知る感性豊かな心が育まれてゆきます。「直心是道場^{じきしんこれどうじょう}」といわれるように、稽古は道場の中だけでなく、家の中でも職場でも、刀を手にはせずとも可能です。また逆に、稽古を通して身に着けた豊かな人間性は、道場の中にとどまらず、日常生活の場に生かされ、社会に還元されねばなりません。これこそ現代における武道修業の意義ではないでしょうか。

【居合道試合観戦のために】

居合道は一般的には初心の段階では、真剣を模して造られた切れない安全な模擬刀を用いて稽古しますが、四、五段程度以上のレベルになると、刃の立った切れる真剣を用います。模擬刀にせよ真剣にせよ、実際に相手と打ち合うことはできませんから、実戦で起こりうる様々な場面を想定して作られた形を、仮想敵を相手として稽古します。試合は紅白のコートに分かれ、指定された業を対戦するふたりが同時に抜きます。3名の審判が優劣を判断し、自旗が2本以上揚がった方が勝ちとなります。本大会は、制限時間（6分）内で、当日指定される5本の業前によって争われます。

居合道には自分が切られて負けるという想定はありません。必ず自分が勝つことになっています。定められた形を型どおり行っただけでは何の緊張感もなく、かたちばかりの踊りになってしまいます。真の武道たるには、実際に敵が眼前にいるかのごとく仮想敵と戦うことが大切で、それは生きた「目付」に現れます。

また居合はただ早く抜けばよいというものでもありません。居合道の目的は人を殺すことではなく、生かすことにあります。刀は人を切るだけの殺人刀であってはならず、破邪顕正の活人剣でなければなりません。観戦していて、思いのほか刀に手をかけてから抜き付けるまで、あるいは振りかぶってから切り下すまでゆっくりしているなど感じた人も多いのではないのでしょうか。まさに敵が切りかかろうとしても、最後の瞬間まで「抜くな、抜かすな」という気持ちで相対し、「抜付^{ぬきつけ}」の一刀の後、もし相手が参ったという態度を示せば、あえて切る必要はありません。それでも、どうしても歯向かうようであれば、止む無くとどめの一刀を加えて成仏させるという気持ちがそこに表現されています。

命がけのぎりぎりの場でも、冷静さを失わず、相手に対する思いやりを忘れないだけの度量と高い人間性が求められています。すべてが終わった後、刀に付いた血を振り落す「血振り^{ちぶ}」、続いて刀を鞘に納める「納刀^{のうとう}」が行われますが、この間、一瞬たりとも姿勢が崩れ、残心が乱れてはいけません。この動から静に移る一瞬の沈黙の間は、能の舞台における「せぬひま」に対比され、居合道の精神性を最もよく示す瞬間でもあり、見どころの一つです。

剣道と居合道は本来ひとつであり、「剣居一体」といわれてきました。両者は本質的には何ら異なるところはありません。居合道は実際に打った、打たれたということがない分、勝負にこだわる必要がないので、それだけ、理想の剣理を追求しやすいともいえます。(1) 美しい礼法・着装・姿勢 (2) 理に適った剣のさばき・足さばき・体の運用 (3) 正しい手の内や刃筋・鎧の使い方 (4) 残心・目付・呼吸法 (5) 品格、気位など多くの見どころがあります。

全日本居合道大会は、各都道府県より選抜された五段、六段、七段の各1名、計3名が1チームとなって、段別に分かれて覇を競います。観戦者の皆様はそれぞれの関心にしたがって、例えば、体さばきに、残心に、品格にといった具合に、見どころを絞ってご覧いただければ、一層興味も増すことでしょう。最後まで居合道の世界をご堪能いただければ幸いです。

全日本居合道都道府県対抗優勝試合要領

試合方法について

1. 各連盟の代表3選手を、各段毎、3試合場に分けて抽選し、トーナメント方式により試合を行い、各段毎に第一位、第二位を決める。
2. 勝者（不戦勝も含む）には、勝つごとに1点を与え、各連盟選手3名の得点（勝数）の合計数を以って団体成績を決定する。
但し、団体一位が同点の場合には、各々3選手の勝旗数により決定する。
勝旗数が同本数の場合は、代表者戦により決定する。（段位は、抽選による）
二位以下同点の場合も同じ。不戦勝には、勝旗3本を与える。
3. 演技の本数
 - (1) 試合時間は、技5本を6分以内とする。主審の「始め」の宣告から、正面の礼を終了し、携刀姿勢までとする。
 - (2) 前項の本数のうち先に古流2本を抜き、後に全剣連居合3本を抜くものとする。
 - (3) 全剣連居合の指定技については、大会当日、審判長より発表することとし、準決勝以上については、指定技を変えることもある。
 - (4) 古流2本については、自由。（各回戦毎に変える必要はない）
4. 試合者の進退
 - (1) 試合者は、プログラム順により所定の試合場において待機し、呼び出しに応じて遅滞なく所定の位置につき、待機線にて相互の礼をしたのち、開始線の位置につく。主審の「始め」の宣告で試合を行う。
 - (2) 正面への礼および刀礼は、演武の中に含まれるものとする。
（刀礼は全剣連居合による）
 - (3) 試合者は、演武を終えたのち（刀礼および正面への礼ののち）正面を向いて携刀姿勢で判定の宣告を待つ。
 - (4) 判定の宣告後、試合者は待機線で互いに向きあって礼を行い退場する。
 - (5) 試合者の服装は、剣道着または居合道着・袴を着用すること。
 - (6) 各自、剣道着または居合道着の左胸部に名札をつけること。（要項参照）
 - (7) 試合には大刀（真剣）を用いること。登録証は必ず携行すること。

※当日各試合場において各段の代表選手は自身の1回戦までに刀剣検査を受けること。

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)
令和4年7月14日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 網代 忠宏	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007

地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武 田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県 〃	増 田 知 幸	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県 〃	目 黒 大 作	011-0945	秋田市土崎西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県 〃	安部美 知 雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県 〃	小笠原 宏 志	020-0122	盛岡市みたけ3-38-20 (一財)岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県 〃	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県 〃	長谷川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県 〃	小 倉 培 夫	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県 〃	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県 〃	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県 〃	山 中 茂 樹	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都 〃	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県 〃	忍 足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県 〃	小 林 英 雄	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県 〃	渡 邊 宏 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県 〃	浅 原 行 雄	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県 〃	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県 〃	牧 田 稔	939-8076	富山市太郎丸2区77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県 〃	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県 〃	加 瀬 浩 明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県 〃	吉 村 勝	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県 〃	大 嶽 将 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県 〃	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県 〃	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県 〃	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府 〃	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府 〃	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県 〃	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県 〃	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県 〃	神 谷 明 文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県 〃	山 本 晋 一 郎	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県 〃	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上鞆町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県 〃	中 西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県 〃	岸 田 芋	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県 〃	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県 〃	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県 〃	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県 〃	渡 邊 三 則	780-0026	高知市秦南町1-5-12 恒石章彦方	088(871)5184	(871)5184
徳島県 〃	藤 川 和 秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県 〃	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県 〃	江 島 良 介	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県 〃	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県 〃	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県 〃	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県 〃	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県 〃	俣 木 正 喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県 〃	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

全剣連発行の頒布物一覧

令和4年10月現在

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥400	55	3
杖道試合・審判規則	¥450	58	3
称号・段位位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
全剣連と剣道界 この十年の歩み	¥2,000	917	23
剣道英和辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15
剣道医学救急ハンドブック(第3版)	¥500	97	4
剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル(第二刷)	¥300	90	3
剣道講習会資料	¥500	310	8
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道学科審査の問題例と解答例(初段～五段)	¥500	175	3
剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
木刀による剣道基本技稽古法DVD	¥3,600	92	15
居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
竹刀 — 剣道の発展を支えた竹刀の歩み—DVD	¥3,100	100	15
剣道人バッジ小ネジ	¥1,300	13	16
剣道人バッジ小タック	¥1,300	13	16
カフス・タイピン(真鍮パー)	¥6,100	66	30
FIKバッジ(ネジ・タック)	各¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,000	58	16
女子審判用ネクタイ	¥1,500	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄・あずき)	各¥500	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししTシャツ エンジ(S)	¥2,500	170	20
ぶししTシャツ 白(S,M,L,LL)	¥2,500	263	20
ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
ぶししラバーキーホルダー	¥600	19	5
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210

* 品物はすべて消費税込みとなります。

* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

『購入申し込み方法』

(1) インターネットからのお申し込み……<https://zenkenren-shop.com>

(2) FAXでのお申し込み……心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅配便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円〉

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

祝

全日本剣道連盟 設立70周年記念

第57回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を
お祈り致します



一般財団法人 **東京都剣道連盟**

会 長	千葉 胤 道
副 会 長	太 田 健一郎
〃	久保木 優
専務理事	安 部 壽 和
事務局長	伊 藤 豊

祝

第57回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を
お祈り致します。

(一財)東京都剣道連盟
居合道部会

会 長 伊藤 繁男

副 会 長 畠中 篤美

副会長兼専務理事 平澤 利明

事務局 長 古川 茂一

外 部会員一同

〒110-0015

東京都台東区東上野 3-24-5-2F

TEL (03)5812-9633

FAX (03-5812-9634

MAIL iaido@waltz.ocn.ne.jp

<http://www.tokenreniaido.com/>

祝

第57回全日本居合道大会

新宿居合道同好会

無双直伝英信流 篤志会

会長 教士八段 畠中 篤美

稽古日時

- ・月、水曜日 18:00～21:00 四谷ひろば
- ・土、日曜日 13:00～15:00 四谷ひろば

事務局連絡先

- | | |
|------------|--------------------------|
| ・担当者 | 小野 桃子 |
| ・電話番号 | 090-9839-8661 |
| ・事務局E-Mail | tokushikai.iai@gmail.com |
| ・問合せE-Mail | info@atsumidojo.net |
| ・URL | http://atsumidojo.net |

祝

第57回 全日本居合道大会

選手皆様の御健闘を
お祈りいたします

府中市 居合道連盟

夢想神伝流

会 長	平 澤	利 明
副 会 長	長 野	幸 業
副 会 長	河 原	達
理 事 長	小 湊	芳 晴
顧 問	並 木	孝

【事務局】 小湊 芳晴 東京都府中市押立町1-10-20

電話 & FAX 042-334-3812

【主な稽古場】 府中市総合体育館 第2武道場

【ホームページ】 <http://www.iai-fuchu.tokyo/>

(QRコードからアクセス出来ます)



祝 第 57 回全日本居合道大会

大会のご盛会と皆様のご健闘をお祈り致します

TOKYO IAIDO KIYOSE

夢想神伝流居合 金田一門会
東京都剣道連盟居合道部会清瀬支部
師範：金田 和久 Kazuhisa Kaneda

祝 第57回 全日本居合道大会
板橋区剣道連盟 居合道部会

会 長 桑 田 孝 博

事務局 浅井 正章

〒173-0037

東京都板橋区小茂根3-4-15 薰風館道場

TEL 090-7001-7285 (浅井)

祝 第57回 全日本居合道大会
薰 風 館 道 場

館長 教士八段 桑 田 孝 博

稽古日 水曜 12:00～14:30

土曜 14:00～16:30

日曜 9:30～12:00

東京都板橋区小茂根3-4-15 薰風館道場

TEL 090-9802-7637

祝 第57回東京都 全日本居合道大会

東京都剣道連盟居合道部会 台東支部

理事 平 館 勝 紘

火曜稽古 三風会（田宮流） 忍岡中学講堂 18時半～ 鶯谷上野寄り駅前

台東居合道研究会

月曜稽古 上野中学校 鶯谷駅徒歩7分 18時半～21時
木曜稽古 忍岡中学講堂 鶯谷駅上野寄り口前 18時半～20時半
金曜稽古 寿こども園（不定期） 湯島・御徒町より錦糸町行きバス寿3丁目下車 19時～
指導 平館七段 会長＝真田晴人 理事長＝山縣繁晴 副会長＝杉本孝次・川田光
メール taito.iaido@gmail.com ホームページ <https://taitoiaido.wixsite.com/kenkyukai>

台東士道会

月曜稽古 上野中学校 鶯谷駅徒歩7分 18時半～21時
木曜稽古 忍岡中学講堂 鶯谷駅上野寄り口前 18時半～20時半
会長＝大高幸雄 副会長 小林輝夫
会計＝屋代正三 事務局＝牧田龍一 電話03-3616-8463 屋代
ホームページ <https://taito-sidoukai.wixsite.com/iaido>

居合道雄山会

土曜稽古 我孫子市 根戸近隣センター 13時～17時
（火・木曜 夜自由稽古）北柏下車右へ 徒歩10分
会長＝斎数真人六段 副会長＝葛西正昭六段 会計＝佐々木力
ホームページ <http://kashiwayuzankai.web.fc2.com>

刀水会居合道部

日曜稽古 日吉台小学校（東急日吉下車 普通部通り直進7分）9時～12時
（木曜 夜間自由稽古）
会長＝山田 耕七段 副会長＝柰中 撰六段 事務局＝外村 匡
メールアドレス tosuikai.iaido@gmail.com ホームページ <http://tosuikai.web.fc2.com>

八王子市居合道連盟

会 長	伊 藤 繁 男	無 外 流
副 会 長 ・ 理 事 長	塚 本 溢 己	夢 想 神 伝 流
副 会 長	池 田 哲 郎	無 外 流
副 会 長	望 月 族 治	無 外 流
事 務 局	TEL.携帯 090-5440-2762 (森本 仁)	
稽 古 場 所	一誠館道場 (八王子市剣道連盟道場)	
稽 古 日	毎週 水・土曜日 午後6時30分～8時30分	
ホームページ	https://hachioji-iaido.jimdofree.com	

夢想神伝流 蕾清進館居合道会

一般財団法人東京都剣道連盟居合道部会立川支部

会 長 教士七段 トレント裕梨

師 範 教士八段 市川 学

稽古日時

毎週水曜日 立川市立第九小学校体育館 18:00～21:00

毎週日曜日 立川市立大山小学校体育館 13:30～16:30

連絡先：古川 茂一 042-537-2822

江戸川区剣道連盟 居合道部会

会 長 教士七段 小泉 尚 TEL 03-3653-4751

事務局 彦田きよ子 TEL/FAX 03-3680-6739 携帯 090-2765-0800

夢想神伝流 尚 理 会

会 長 教士七段 小泉 尚 TEL 03-3653-4751

道 場 江戸川区松江第四中学校剣道場

稽古日 毎週木曜日 19：00～21：00

毎週日曜日 15：00～18：00

事務局 彦田きよ子

TEL/FAX 03-3680-6739

携帯 090-2765-0800

祝 第57回全日本居合道大会

墨田区剣道連盟居合道部会

会長 渡邊 嘉久

事務局長 松山 彰孝

事務局 柴田 誠

電話 03-3619-8566

FAX 03-3619-8571

メール yuwabudojo@gmail.com

足立区居合道連盟

会長 本多 正義 日本古武道居合研究会・蘆洲会
無雙直傳英信流 090-8510-9063
TEL・FAX 03-3606-8974

理事長 有若 茂 東京伯耆流神武館
伯耆流 090-3217-1104

副理事長 山口 敏 剣正会
夢想神伝流 090-1219-2252

事務局長 西野 稔 連絡先 090-8694-5029

中野区剣道連盟居合道部会

会長 教士八段 伊藤 知浩

事務局 酒井 幹夫 090-1699-1158

道場名	連絡先	
中野道場	森田 有花里	morita@nakanoiai.org
東京修道館居合道部	池田 摩梨子	ike_m_y@yahoo.co.jp
中野区居合道教室	橋爪 天	03-3389-0102
堅忍会稽古所	柳田 榮一	047-387-5661
蓉武会	鈴木 容子	090-6123-8970
春風館道場	東條 展	090-4951-7877

北区剣道連盟 居合道部会

稽古日時 毎週土曜・日曜 午前9時から

土曜：成立学園武道場、日曜：滝野川体育館武道場

問合せ 柳 徹

TEL：080-6843-3130（携帯）

メール：yanagi@kobunsha.com

夢想神伝流 清心会

師範 金田和久 理事 清水 進

稽古日／毎週火・金曜日 19：00～21：00

道場／大泉第二中学校 武道館

稽古日／毎週日曜日 18：30～20：00

道場／南町小学校 体育館

事務局／練馬区石神井町6-20-12

TEL 03-3996-0374

多摩西青梅居合道連盟

(多摩西地区青梅支部)

会長 佐久間 健 (部会評議員)

副会長 鈴木 保 (あきる野居合道会)

熊谷 弘 (青梅市居合道会)

大野 吉紀 (羽村居合道会)

事務局 大野 吉紀

電話 042-555-0503

多摩市居合道連盟

会 長 小倉 克之
事務局 太田 修司

電話 042-374-6302 (太田)
メールアドレス iai-tama@tama-iai.com
ホームページアドレス <http://www.tama-iai.com/>

部会	稽古日	稽古場所
多摩剣友会居合道部	毎週月曜日 19:30～21:30	多摩市立多摩第一小学校体育館
定例合同稽古	毎週火曜日 18:30～21:15	多摩市立武道館
木曜会	毎週木曜日 12:30～15:15	多摩市立武道館
豊ヶ丘剣友会居合道部	毎週土曜日 17:30～19:30	多摩市立落合中学校クラブハウス
ひかり剣志会居合道部	毎週日曜日 13:00～16:00	多摩市立瓜生小学校多目的ホール

祝 第57回 全日本居合道大会 警視庁居合同好会

会 長 吉 森 裕 次
師 範 伊 藤 知 治
教 師 羽 田 順 一
事 務 局 鬼 久 保 信 夫
事 務 局 鈴 木 順 子

祝

第57回 全日本居合道大会

剣心館剣道道場

館長 範士八段 藤田 正

稽古日 水、金曜日

時間 午後6時～9時

〒125-0051 電話 03-3607-5848

東京都葛飾区新宿5-9-9 中川リバーサイド

剣心館親和会

代表幹事 島 博 範

幹事 山口 敏

濱田 洋子

祝 第57回全日本居合道大会

夢想神伝流

誠 心 会

会長 教士七段 関根 康幸

稽古日 水曜 13:00～16:00

土曜 9:00～12:00

稽古場所 東京都板橋区仲町36-6(斯道館)

TEL 090-8515-1159(関根)

着物・袴の仕立て

東京式、
男仕立て

泉村屋柘和裁所 居合道に最適！

江戸時代から続く伝統技法が
あなたの演武を一層際立たせます



一針不乱！

伝統技法『東京式 男仕立て』

布地の表地と裏地は一枚の布だったかのように合わせり、美しく真っ直ぐな直線と鋭く角ばった角が特徴。



お問合せ
泉村屋柘和裁所
店主 柘 光弘

146-0084
東京都大田区南久が原2-30-35
03-3756-3380
<http://h-hakamaya.net>



Japanese
Swords and
Supplies

濃州地方は鎌倉時代末期から刀の町として栄え
日本刀制作に深い歴史がある町です。
当店では居合道に使用する刀に、この伝統の技法を活用し、
品質の高い製品作りに務めております。
居合刀の選び方、刀の手入れ方法、修理、点検、
刀の正しい知識等についてお気軽にご相談下さい。

居合道専門店
濃州堂

Nosyudo

剣道形用(大刀・小刀)製作・刀身取り替え・修理・点検、承ります!



〒501-3252
岐阜県関市山王通 1-11-14
TEL 0575-22-2397
FAX 0575-22-2383
営業日、平日8時半～5時半 定休日、日曜・祭日
<https://www.nosyudo.jp/>

総合カタログ1部500円
ご請求下さい(切手可)

日本美術刀剣
各種居合刀

専門店

美濃熊刀剣

〒
500
—
8457

岐阜市加納青藤町三一―一九

☎ (〇五八)二七二―二七〇〇

FAX (〇五八)二七三―六二四七

武道用・美術用 刀剣・武具 専門店

刀剣 はせ川

刀の買取り下取り、メンテナンスもお任せ下さい。

HOME » 日本刀

商品一覧

1~24件(全72件) ■ 1 2 3 ■

並び順: おすすめ順 ▾



NEW

【刃音特良】 刀 銘 肥前国 保則 平成元年十月 【73.4cm 2尺4寸2分 948g・樋あり】 YKI-14 居合特良 本体48万円
販売価格:528,000円(税込)



NEW

刀 銘 行宗 【2尺3寸8分弱 72cm 鞘払 1162g・樋なし】 YKB-04 本体価格35万円
販売価格:385,000円(税込)



刀 銘 無銘 (同田貫 古刀) 保存刀剣鑑定付 【2尺2寸5分 68.2 鞘払984g・樋有】 YK-06 本体価格55万円
販売価格:605,000円(税込)



【業物】 刀 銘 行光 (加州藤島行光) 本歌太刀拵え付 【2尺3寸9分 72.5 鞘払 850g・樋有】 YK-05 本体価格50万円
販売価格:550,000円(税込)



【刃音特良】 刀 銘 薩州住源盛篤作 昭和57年秋 【2尺4寸1分 裸身708g・樋あり】 MKI-48 居合特良 本体43万 セミオーダープラン15万込み
販売価格:638,000円(税込)



刀 銘 昭守 昭和甲寅年八月日 (昭和49年) 【2尺4寸3分・1097g・樋なし】 MKB-13 本体39.1万円
販売価格:430,000円(税込)

現代刀、時代刀、居合用、試斬特別仕様、続々入荷中です。お問い合わせお待ちしております。

検索 🔍

刀剣はせ川

代表 長谷川 康治



090-8851-1598

<https://www.touken-hasegawa.jp/>

温故知新

古き良きを求め、新しきを知る



打ち水 (Uchimizu) 居合道衣・袴の進化形 NEW! 打ち水プレミアム居合道衣・袴セット

打ち水 (Uchimizu) 生地は、「打ち水」の原理を用いており、積古時に発生した汗を肌側の繊維が素早く吸収し、生地表面の気化促進繊維が蒸発を加速させることで、熱を奪い温度を抑える効果があります。打ち水の機能はそのままに従来の深みのある黒、張り感のある生地でより美しいシルエットの着装を実現。京都西陣の専門の縫製職人が手縫いにより丹念に縫製いたしております。ストレッチ性と軽量感のある生地で居合道の体捌きに対応します。



特殊生地で静電気をシャットアウト 最高級ポリエステル居合道衣・袴

ソフトな肌触りと高級感溢れる光沢で居合の演武をより一層美しく引き立てる。生地に静電気防止用の糸 (東レの超制電性裏地ルアナ) を縫いこみ静電気による嫌なまつわりつきや、パチパチ音などの不快感を解消するだけでなく、ホコリもつきにくい。いつも清潔でさわやかな着心地。糸の縫製から染めを国内の工場で行い、仕立て上げまで京都西陣の自社工房にて行った東山堂人気の商品です。



品質第一
西陣仕立
伝統ある京都西陣にて製作

GEN
ONLINE DOJO.
<https://gen-universe.com/ja/iaido-top>

いつでもどこでもオンラインで稽古!! キャンペーン中

居合道

新規会員受付中!



祝 第57回 全日本居合道大会



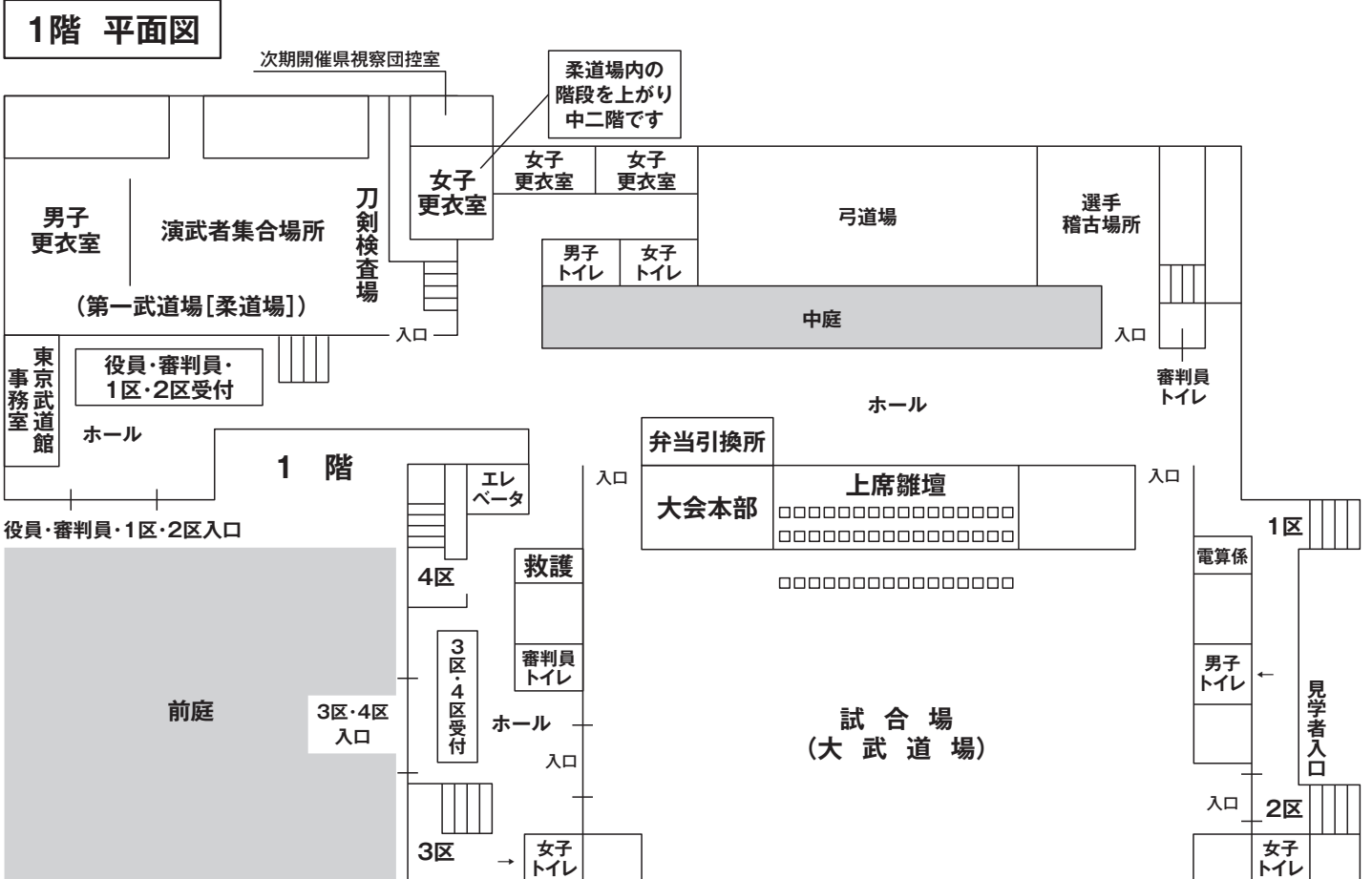
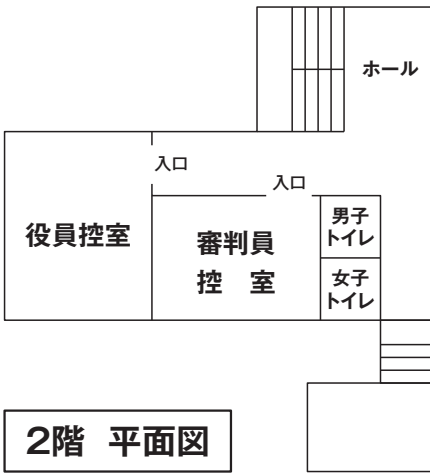
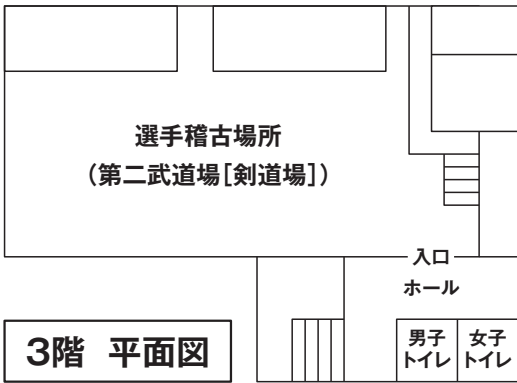
〒602-8205 京都市上京区新白丸町451-1
営業時間: 平日10:00~19:00 土・日・祝日9:00~18:00
京都駅から市バス50番系統 大宮中売 下車 西へ100m
<https://jp.tozando.com> FAX:075-432-1255

電話でのお申し込み 075-432-1669

FAXでのお申し込み 077-531-2191

オンラインショップ <https://tozando.net>

東京武道館館内見取り図



綾瀬駅より

私たちは《剣道》を応援しています

